

第七十四回帝國議會
衆議院

軍馬資源保護法案外一件委員會會議錄(速記)第九回

付託議案
軍馬資源保護法案(政府提出)
種馬統制法案(政府提出)
競馬法ノ臨時特例ニ關スル法律案
(政府提出)

會議

昭和十四年二月二十二日(水曜日)午前十時
四十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 東 武君

理事佐藤謙之輔君 理事土田 莊助君

理事中野 寅吉君 理事大石 倫治君

森田重次郎君 服部 英明君

遠山 房吉君 小串 清一君

坪山 德彌君 泉 國三郎君

小笠原八十美君 池田七郎兵衛君

服部 岩吉君 永田 良吉君

陣 軍吉君 山崎 常吉君

小野 謙一君

出席政府委員左ノ如シ

馬政局長官 荷見 安君

馬政局事務官 伊藤莊之助君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

陸軍騎兵大佐 栗林 忠道君

馬政局事務官 倉上 晃君

馬政局事務官 佐々木 登君

馬政局技師 佐々田伴久君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

軍馬資源保護法案(政府提出)

種馬統制法案(政府提出)

競馬法ノ臨時特例ニ關スル法律案(政府提出)

府提出)

○佐藤委員長代理 ソレデハ是カラ軍馬資源保護法案外二件ノ委員會ヲ開會致シマス、

委員長差支ガアリマスノデ、御見エニナリ

マスマデ私代ツテ其ノ職ヲ執ラシテ戴キマ

ス

○小笠原委員 私ハ御尋シタイ細カイ事ハ

澤山アリマスケレドモ、先ヅ最後ノ御尋ト

シテ、此兩法案、殊ニ馬ノ生産育成其ノ他

ニ對シテ、取引一切ニ重大ナ關係ヲ有シテ

居ル所ノ牛馬商ノ問題ニ付キマシテ、三點

ニ分ケテ一ツ政府ノ所信ヲ質シテ見タイト

思フノデアリマス、從來第一馬政計畫三十

箇年ニ於テモ、馬産ノ改良發達著シキモノ

ガアツタト云フコトハ、既ニ一般ノ認ムル

所デアリマス、又馬匹ハ各戰爭事變等ニ於

テモ、無言ノ戰士トシテ偉大ナル功績ノア

ツタコトハ、御承知ノ通りデアリマス、此

ノ馬匹ノ改良發達ハ言フマデモナク、政

府ガ生産者、育成者ト協力シテ、一段ト奮

闘努力シタル結果デアリマス、此ノ外ニ中

間ニ在ル牛馬商ノ存在ヲ見遁ガシテハナラ

スト思フノデアリマス、牛馬取引ノ關係ヲ

見ルニ、多クノ生産馬ノ中カラ、政府ハ一割

乃至一割五分ヲ購買シ、後ノ大部分ハ牛馬

商ノ手ニ依ツテ、政府ノ方針通り使役地其

ノ他生産地ヘ交換賣買ノ配置宜シキヲ得ル

ノデアリマシテ、是等ノ功績ハ決シテ尠ク

ナイノデアリマス、今後新馬政計畫ニ基キ、

國策ニ副フ爲ニ一段ト努力ヲシナケレバナ

ラヌノデアリマシテ、地域の役種別ノ方針

ニ從ツテ、賣買交換ノ宜シキヲ得、出來ルダ

ケ早ク國策ニ順應セシメルニハ、ヤハリ牛

馬商ノ協力ト云フコトモ考ヘナクテハナラ

ナイ問題ダト思フノデアリマス、即チ老馬

ハ肉ノ方面トカ、滿洲馬ハ如何ナル馬格ヲ

備フルモノトカ、或ハ新馬政計畫ニ依ル輓

馬、小格輓馬ハ如何ナルモノデアルカ、殊

ニ輕種ニアツテハ、今後ドウ云フ改正ノ結

界ヲ生ジタカ、更ニ軍用保護馬ニ付テハ、

之ヲ賣買取引スルニハ如何ナル條件ガアル

カ等、以上ノ事柄ハ一日モ早ク牛馬商ニ認

識セシメルト云フコトハ、今回ノ新馬政計

畫ノ目的達成上、最モ必要ナル條件ダト思

フノデアリマス、殊ニ日支事變ノ最中デモ

アリ、今ヤ事變ハ新タナル段階ニ入ツタ今

日、國防上ノ見地カラシテ、馬政ニ對シテ

モ一日ノ油斷モ許サナイ今日デアリマス、

加フルニ、新馬政計畫ニ基ク馬匹ノ改廢ニ

因ル大半ノ馬匹ハ、牛馬商ノ手ニ依ラナケ

レバナナイノデアリマスカラ、此ノ場合

全國ノ牛馬商ヲ集メテ、新馬政計畫ノ方針

ヲ指示シ、是等ノ協力ヲ求メルコトハ、最モ

急務デアルト信ズルノデアリマス、之ニ對

スル政府ノ御考ヲ伺ヒタイ、第二點ハ、從

來政府デ購買スル種牡馬モ、三歲以上ノモ

ノハ殆ド全部牛馬商ノ手ヲ通ジテ購買サレ

タノデアリマス、又軍部ニ於テモ、三歲以

上ノ軍馬ハ同様デアリマス、民間側ニ於テ

モ、使役地ハ勿論、生産地ニ於テモ、ヤハ

リ是等ノ手ニ依ツテ、要不要ニ應ジテ、ソ

レゾレ賣買交換ノ宜シキヲ得テ居ルノデ

アリマス、何故ニ官民共ニ斯クモ牛馬商

ニ信賴スルカト云ヘバ、一口ニ言フナラ

バ、鑑識眼ガ確カダカラデアリマス、即チ

馬ノ見方ト、馬ノ幼駒ヨリ育成ニ依ツテ其ノ移リ變リノ鑑定ト云フモノハ、是ハ一ツノ技術デアツテ、而モ他ノ何物ノ技術ヨリモ面倒ナノデアリマス、政府竝ニ生産者ニアツテハ、多クハ馬ノ見方ナドハ餘リ知ラスデモ職務ニハ別段ノ缺陷ガナク、假ニ馬ノ見方ノ必要アルシテモ、其ノ馬ヲ其ノ時ニ依ツテ鑑定スルノデアリマスガ、牛馬商ニハ割蹄又ハ食料ニ因リ、其ノ他運動等ニ因リ、馬ノ移リ變リノ鑑定ガ出來ナイヤウデハ、直チニ己レノ商賣ガ出來ナイノデアリマス、隨テ此ノ點ノ智識ヲ獲得スル爲ニ、實物ニ當ツテ眞劍ニ研究スルノデアリマス、殆ド牛馬ト寢食ヲ共ニシテ研究シ、以テ民間ノ直接生産育成ノ兩方面ノ指導ノ任ニ當ツテ居ル所以デアリマス、一面、牛馬商ハ古來ノ美風ヲ備ヘテ居ルモノデアリマシテ、社會ノ進運ト共ニ、世上多クノ訴訟沙汰ヲ見ルノデアリマスガ

代理退席、委員長著席佐藤委員長

牛馬商ハ一旦手ヲ打ツタガ最後、絶對ニ約束ヲ反故ニシナイト云フ美風ヲ固有シテ居ルノデアリマス、尙ホ牛馬商トシテノ條件タル一通リノ技術ト智識ヲ得ルニハ、餘程常識ガ發達シタ者デナケレバ出來ナイノデアリマス、農林當局ハ以上

ノ如キ點ヲ認メテ、牛馬商ヲ大イニ指導スベキ必要ガアルト思フノデアリマス、是ガ第二點、第三點ハ、牛馬商ノ監督權竝ニ許可權ハ、内務省ノ所管トナツテ居ル爲ニ、認可ノ場合ハ、牛馬ノ鑑定ガ出來ナイ者ヲモ往々認可シ、殊ニ浮浪人ハ博勞ニスルト云フ弊ノアツタ時代モアルノデアリマス、隨テ何等牛馬ニ對スル眼識ノ無イ博勞ガ出來テ、勝手ニ法螺ヲ吹イテ賣買取引ニ參加スルカラ、相當ニ弊害モ起リ、多クノ同業者ニ迷惑ヲ及ボシ、隨テ世間一般ハ、牛馬商ト言ヘバ最モ低級下劣ナル商賣ノ如ク考ヘテ居ル向モアリマス、是等ノ如キヲ放任シテ置クトキハ、馬政國策上ノ進展ニ重大ナル影響ガアリ、且ツ社會問題トシテモ放任スベキデハナイト思フノデアリマス、仍テ農林省當局ハ牛馬商ノ認可權竝ニ取締權ヲ、内務省ヨリ農林省ニ移管スルノ意思ハナイカ、ドウカラ伺ヒタイノデアリマス、尙ホ取引改善ヲ研究中アラバス牛馬商關係ノ以上申上ゲタ事ヲ併セ、篤ト研究スベキト考ヘルノデアリマスガ、之ニ對スル當局ノ御所見ヲ伺ヒタイノデアリマス

○荷見政府委員 今回ノ此ノ馬政計畫ヲ實行致シマシテ、其ノ效果ヲ十分ニ舉ゲル爲ニ、取引配給等ノ關係ニアリマス牛馬商ニ

對シテ、馬政計畫ノ趣旨ヲ十分徹底普及セシムルコトノ重要デアリマスコトハ、御話ノ通りデアリマス、之ニ關シマシテハ出來得ル限り、手段ヲ盡シタイト思ヒマスケレドモ、只今デハ馬ノ取引竝ニ價格ノ安定等ノ諸問題ニ關シマシテ、再三申上ゲルヤウニ研究機關ヲ設ケテ、研究中デアリマスノデ、ソチラノ方ト相俟ツテ、適當ノ處置ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、又牛馬商ノ技術ナリ知識ナリノ指導ニ付テモ、攻究スル必要ノアリマスコトモ、御話ノ通りデアリマス、尙ホ馬ノ取引ニ關シマシテ、只今ニ於テハ最モ重要ナル役割ヲ致シテ居リマス牛馬商ノ取締關係ニ付テ、是ハ内務省ノ方デ警察取締ニ依ツテ指導シテ置クト云フヤウナコトハ、ト云フ趣旨ノヤウデアリマシタガ、此ノ牛馬商ノ取締關係ハ、ヤハリ農林省ノ主管事項デゴザイマシテ、只今アリマス牛馬商取締規則モ、農商務省令デ制定サレテ居ルヤウナ次第デアリマス、唯此ノ許可等ガ地方長官ガ免許ヲ與ヘルコトニナツテ居リマスノデ、隨テ内務省ノ系統ノ方デ取扱ツテ居ルガ如ク、形式ト言ヒマスカ、サウ云フヤウニ思ハレルノデアリマスケレドモ、大本ハ農林省ノ關係ニナルノデゴザイマス、尙ホ只今ノ御話ノ三ツノ點ニ付キ

マシテハ、各、最モ重要ナル關係ニアリマスノデ、至急ニ出來ルダケ御趣旨ノヤウナ方針ニ依ツテ、研究ヲ進メテ参リタイト思ヒマス

○小笠原委員 只今ノコトハ御答辯ニ依ツテ能ク分リマシタ、ドウカ熱心ニ御研究ヲ願ヒタイノデアリマス、最後ニ一ツ陸軍ノ方ニ伺ヒタイノハ、今度ノ馬ノ取引改善ノ研究ノ中ニハ、今マデハ軍馬ノ購買等ニ付キマシテ色々各委員ヨリ御意見モ出、又吾々モドウモ遺憾ヲ感ジテ居リマス點ガアリマスノデ、本當ニ陸軍ノ購買ヲ目標トシテ生産シテ居ル方面カラ見マスと、陸軍ノ方トノ取引ヲ非常ニ圓滿ニシテ、欣ンデ生産ニ從事スルヤウナコトニ、今ノ内ニ之ヲ直スト云フコトガ、一番必要ナノデアリマス、ソレハ何ニ原因スルカト云フト、今ノ諸物價ノ暴騰ニ原因シテ、ソレガ生産ノ費用等ニ對シテ非常ニ大キナ影響ガアルノデ、市場ノ相場ニ狂ヒラシタノガ、非常ナ原因ヲ爲シテ居リマス、是等ノコトハヤハリ馬政局ノ方デ取引改善ヲ研究スルト同時ニ、陸軍ノ方デモ併セテ此ノ取引關係ノ御研究ヲ爲サルコトニナルノデアリマセウカ、此ノ點ヲ一ツ伺ツテ置キマス

○栗林説明員 只今ノ件ニ關シマシテハ、

十分農林省ノ方ト密接ノ連繫ヲ取ツテ居ル
ノデアリマシテ、馬政局デ取引改善審議會
ヲ開カレマシタノニ對シマシテハ、陸軍側
カラモ委員ガ出テ居ルノデアリマス

○東委員長 宜シウゴザイマスカ

○小笠原委員 私ハ是デ打切りマス

○東委員長 陣君ニ質疑ヲ許シマス

○陣委員 私ガ質問セントスル所ハ、此ノ

五六日ノ間ニ殆ト言ヒ盡サレテ居ルノデア

リマス、其ノ上又私ハ此ノ馬産ニハ關係シ

テ居リマスケレドモ、全クノ素人デアツテ

質問スルヤウナコトモ成ツテ居ナイガラウ

ト思ヒマス、又私ハ今度ノ委員會デハ隨分

東北地方、北海道方面ノコトハ能ク聽キマ

シタガ、九州方面ノコトハ一向分ラヌノデ、

地方的デハアリマスケレドモ、九州ニ關係

スルコトニ付テ二、三御伺ヲシテ置キタイ

ト思ヒマス、私ノ問ハ極メテ簡單デス、餘

リ諄々シキコトハ申サヌ積リデアリマス、

國有種馬ノ配給ガ餘リ公平デナイト云フコ

トヲ聞イテ居リマス、九州地方ニ在ル種馬

所ニ配當スル所ノ馬ハ、良イノモ配當サレ

テ居リマスガ、主ニ第二流三流ノ種牡馬ガ

配當サレテ居ルト云フコトヲ屢、聞クノデゴ

ザイマス、斯ウ云フコトハ今後馬政計畫ヲ

遂行セラルル上ニ付キマシテハ、ヤハリ九

州地方ニ於テモ相當ノ種牡馬ヲ配給セラレ
ルヤウニ、吾々ハ非常ニ熱望シテ居ルノデ
ゴザイマス、無論不公平ト云フ譯デモアリ
マスマイケレドモ、私ガ屢、耳ニスル所ニ依
リマス、此ノ配給サレタ種牡馬モ東北地
方、北海道ニ比スレバ、極メテ劣等デアル、
斯ウ云フコトモ屢、聞イテ居リマスガ、ソレ

ハ果シテ事實デアルカドウカ分リマセスケ
レドモ、要スルニ斯ウ云フコトノナイヤウ
ニ、今後ハ層一層御注意ヲ戴イテ、サウシ

テ公平ナル配給方法ヲ講ジテ戴キタイ、斯
ウ云フコトガ一ツ、私ノ希望デモアリマス

シ、又政府當局ノ御意向モ承ツテ置キタイ
ト思ヒマス、其ノ次ニ政府ノ馬産方針ニ依

ル種馬並ニ小格種馬ノ増産上ニ、種牡馬ガ
ヤハリ不足シテ居ル、甚ダ遺憾デアルト云

フコトヲ私共ノ方ノ地方ニ於テハ申シテ居
リマス、ソレデ小格種馬ノ種牡馬ニアツテ

ハ、今言フ如ク極メテ少イノデゴザイマス
カラ、今後ハ餘程此ノ點ニ付テモ御注意下

サイマシテ、適當ニ増加セラレンコトヲ私
ハ切ニ希望シテ居ルノデゴザイマスガ、之

ニ對シテドウ云フ處置ヲ執ツテ居ラレル
カ、此ノ點モ御伺ヲ致シテ置キタイト思ヒ

マス、次ニ歳ノ種牡馬候補ノ買上頭數
ヲ、モウ少シ増加シテ貰ヒタイ、出來得レ

バ東西ノ驛市場ニ於テ購買シテ戴クト云フ
コトガ出來レバ、尙ホ都合ガ好イ、私ノ地
方ニ於キマシテモ、當歲ノ馬ヲ縣ノ種畜場
ニ預託シテ居リマスガ、ソレハ餘程成績ガ

好クナツテ居ルノデゴザイマス、サウ云フ
實情カラ見マシテモ、政府ニ於テ此ノ候補

馬ヲ御買上ニナルニ付テハ、當歲ノモノ
モ加ヘテ戴キタイ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居

ル次第デアリマスルガ、之ニ對シテモ御當
局ノ御意見ヲ御伺致シテ置キス、ソレカ

ラモウ一ツ、次ニ種牡馬ノ飼養獎勵金、是
ハ髓カドナタカラカ質問サレテ、増額サレ

テ居ルヤウナ話モアリマシタケレドモ、能
ク記憶シテ居リマセヌガ、此ノ種牡馬ノ飼

養獎勵金ハ、現在デハ種牡馬一頭ニ付テ四十
圓、小格種馬二十五圓トカ云フヤウナコト

ニナツテ居リマス、今後最モ優良ノ種牡
馬ヲ保有セシムル上ニ付キマシテハ、相當

ノ増額ヲシテ戴カナケレバ、馬政計畫遂行
上甚ダ支障ヲ來シハセヌカト、斯ウ心配ヲ

致シテ居リマス、此ノ點ニ付テモ是非増額
ヲシテ貰ヒタイト云フ希望ヲ持ツテ居リマ

スカラ、之ニ對シテ當局ノ御意向モ承ツテ
置キタイト思ヒマス、先ヅ是ダケヲ一ツ御
願シテ置キマス

マシテハ、成ベク種牡馬ノ狀況ヲ見マシテ、
ソレニ相當スルモノヲ配給スルコトニナツ
テ居ルノダサウデアリマシテ、是マデモ成
ベク宜シイモノヲ選ンデ、配當致シテ居ツ

タノデアリマス、今後トモ出來ル限り優良
ナモノヲ供給スルコトニ致シタイ、斯様ニ

考ヘマス、又種牡馬ノ不足、小格種馬ノ種
牡馬ノ不足ト云フヤウナ御話デアリマスガ、

ソレ等ニ付キマシテモ十分注意致シマシテ、
成ベク早く充實致スヤウニ致シタイト考ヘ

マス、第三點ノ候補種牡馬ノ當歲ノモノノ
交配ハ困難デアリマス、二歳ノモノニ付テ

ハ若干致シテ居ルノデアリマス、尙ホ種牡
馬ノ飼養獎勵金ハ、現在ハ規則ニ依リマシ

テ御話ノ程度ノコトヲヤツテ居ルト思ヒマ
スガ、今回ハ種牡馬ノ獎勵金一頭當リ平均

二十四圓ト云フコトニ致シタノデアリマシ
テ、從來ハ一頭當リガ十圓ノ平均ニナツテ

居リマシタノヲ相當増額致シタ次第デアリ
マスカラ、現在ヨリハ單價ハ上ゲル譯ニハ

參リマセヌケレドモ、頭數ガ相當増加シテ
參ルコトト思フノデアリマス

○陣委員 ソレハソレデ聞イテ置キマス、
ソレカラモウ一ツ次ニ、鍛鍊馬競走ヲ行フ
場所ヲ一府縣一箇所ニ限定サレマシタガ、
二箇所ヲ廢止サレルト云フコトニ付キマシ

テハ、是ハ地方ニ於テモ隨分競争ナドガ起リハセヌカト思ヒマス、併シ是ハ政府ノ方カラドウ云フ風ニ決定サレルカ、ドウ云フ標準ニ依ツテ決メラレルカト云フコトニ付テモ、非常ニ疑問ヲ持ツテ居ル次第デアリマス、此ノ點ニ付テモ餘程考慮シテ戴カスト、地方ノ今マデ三箇所アル所ヲ一箇所殘シテ、二箇所廢止スルト云フコトニ付テハ、色々ナ猛烈ナ運動ナドガ起リハセヌカト思ヒマス、サウシマスト色々ノ方面ニ影響スルノデアリマスカラ、ドウ云フ風ニサレルカ、此ノ點モウ一應御伺ヲ致シテ置キタイト思ヒマス、モウ一ツハ此處デ質問ヲシテハドウカト思ヒマスガ、私ノ地方ニハ是マデ四箇所地方競馬ガアツタノデス、併シナガラ規則ガ三箇所トナリマシタカラ、一箇所ハ廢メテ置イテ、三箇所デヤルト云フコトデ、順番ニヤツテ居ツタ、ソレデ二三年前ニ一箇所廢メマシタ、此ノ廢メタ所ハ隨分借金ガアツタノデス、ソレデ殘ツテ居ル所ノ三箇所カラ年ニ何百圓ヅツトカ之ヲ補給シテ、而シテ借財ヲ拂ツテ呉レル、斯ウ云フコトニ實ハナツテ居リマス、今度二箇所廢シテ一箇所ニナルト、今マデ借金ヲ拂ツテ呉レテ居リマシタ其ノ箇所ガ廢止サレルノデアリマスカラ、餘程此ノ負債整理ニ

付テハ困ルダラウト思ヒマス、是モヤハリ今度廢止サレル二箇所中ニ入レテ、幾分カ助成ヲシテ戴クト云フコトニナレバ、非常ニ助カルト思フノデスガ、此ノ點ニ付テハ如何ノモノデスカ、私ノ希望通りニヤツテ戴クコトガ出來ルカドウカ、此ノ點モ御伺シテ置キタイト思ヒマス、其ノ次ニ獸疫調査支所ノ出張所ノ設置ヲ要望シタイト思ヒマス、九州地方ニハ本年十四年度カラ鹿兒島ニ一箇所設置サレタ、此ノ事ニ付テハ私ハ先年ヨリ非常ニ流産トカ其ノ他ノ病氣ガ澤山宮崎縣ノ方ニモアルカラ、色々御願ヲ致シテ置キマシタガ、併シ是ハ政府ノ御都合ニ依ツテ、鹿兒島縣ノ谷山ノ方ニ設置サレルコトニナツタノデアリマス、所ガ是ハ一地方ノ問題デアリマスケレドモ、宮崎縣ノ先ヅ私ノ郡ナドデハ、毎年々々流産ダケガ七箇町村デ六百頭位アリマシテ、五六百頭モ流産シマス、昨年ノ難市ノ値段ニシマス、相當ノ額ハ年々損失ヲ致ス、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマス、又本年ハドウナルカト云フト、隨分妊娠シテ居ル馬即チ種付ヲシテ居ル馬ガ、相當多數微發サレテ戰地ニ行ツテ居ルノデアリマス、ソレデ是モ吾々ガ感ズル所デハ、少クトモ一郡デ之ガ爲ニ三四百頭モ馬ヲ生産スルモノガ、生

産シナイヤウニナツテ來ル、サウシマスト流産ノ方ト併セテ相當ノモノニナツテ居ツテ、地方ノ農村ト致シマシテハ非常ナ損ヲ來ス、十萬圓モ二十萬圓モ損ヲスルト云フコトニナルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ狀態デアリマスカラ、是非出張所ヲ設ケテ此ノ流産豫防ト云フコトニ付テ非常ニ御努力ヲ願ヒタイト、私ハ考ヘテ居ルノデゴザイマス、ソレデ唯鹿兒島ノ獸疫調査支所一箇所デ九州全體ヲ廻ツテ、ソシテ此ノ豫防ヲ御研究ニナルト云フコトハ、少シ御困難デハナカラウカト私ハ心配スル、ソレデアリマスカラ、流産其ノ他ノ獸疫ノ澤山アル所ニ向ツテハ、出張所ミタヤウナモノヲ設ケテ貰ツテ、熱心ニ研心シテ、是ガ豫防策ヲ講ジテ戴キタイ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居ルノデアリマス、ソレデ唯流産ガアツタカラト云ウテ、鹿兒島縣ノ南ノ隅ノ谷山カラ遠方マデ行カレド云フヤウナコトハ、一寸是ハ困難デハナイカト思フ、ソレデ是非私ハ必要ナ場所ニ、二三箇所出張所ヲ設ケテ貰ヒタイ、相當ノ費用モ要リマセウケレドモ、先ヅ出張所ナドノ家屋トカ土地トカ云フヤウナモノハ、其ノ地方ニ於テモ多少便宜ヲ計ツテ、ソシテ土地ナリ色々ナ所ハ十分世話スレバ出來ルト思フ、サウ云フ風ニシ

マスルト、政府ノ豫算モ餘リ澤山ハ要ラナイト思フ、年々十何萬圓モ損ヲスルト云フ所ナラバ、寄附金デ大概ノ家屋ナドハ設置スルコトハ出來ハスマイカ、ソレマデ熱心ニ私共トシテハヤラセテ見タイ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス、是非此ノ獸疫調査支所ノ出張所ヲ設ケテ、徹底的ニ流産豫防ト云フコトニ御研究ヲサレテ、之ヲ防止スルコトガ出來タナラバ、年々十數萬圓ハ一郡内ニ於テ利益ヲ得ル、斯ウ云フコトニナツテ農民ハ非常ニ助カルコトニナルノデゴザイマスカラ、ドウカ此ノ點ニ付テモ十分御考慮ヲ戴キタイト思ヒマスガ、政府當局ノ御意見モ承ツテ置キタイト思ヒマス

○荷見政府委員 只今御尋ノ鍛鍊馬競走ヲ施行シマスモノヲ、一府縣一箇所ニ致シタ場合、之ヲ如何ニシテ定メルカト云フ點ニ付キマシテハ、是ハ鍛鍊馬競走ノ箇所ヲ決定スルニ付キマシテハ、地方ニ於ケル關係者ノ意見ヲ最モ大切ニ參酌致スコトハ勿論デアリマスケレドモ、風教、衛生、取締ノ點、實施上ノ點ト云フヤウナ諸點ヲ考ヘマシテ、最モ適切ニナルヤウニ許可ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ負債ノ整理ノ問題デアリマスガ、廢止サルベキ地方ノ競馬場ノ負債ノ整理ニ付キマシテハ、前申

上ゲマシタヤウニ、軍用保護馬鍛鍊中央會
ヲシテ之ニ當ラシメ、又整理スベキ内容ニ
付テハ、地方競馬整理委員會ヲ設ケテ、之
ヲ審議セシメル積リデアリマスガ、御話ノ
點ニ付キマシテハ、此ノ軍馬資源保護法ノ
附則ノ第二項ニ依リマシテ、優等馬票ヲ發
行シナイ、馬券ヲ賣ラナイト云フ競馬場ノ
整理ハ、行ハナイコトニナツテ居ルノデア
リマス、ソレカラ第三點ノ獸疫調查支所ノ
出張所ヲ設ケテ、馬ノ生産力ヲ十分ニ保持
増進致シマスヤウニシタラバドウカト云フ
御話ニ付キマシテハ、是ハ最モ適切ナル仕
事デアルト考ヘルノデアリマスカラ、豫算
ノ都合モアルコトハ考ヘマスケレドモ、關
係當局トモ十分協議致シマシテ、馬ノ資源
ノ充實ノ目的ヲ達成スルニ遺憾ノナイヤウ
ニ、御趣旨ノヤウナ點ガ出來マスレバ、實
現スルヤウニ努力シタイト考ヘマス

○陣委員 御懇切ナル御答辯有難ウゴザイ
マシタ、尙ホ牧場開放ニ付テ色々殆ド總テ
ノ委員ヨリ質問應答ガアリマシタノデ、モ
ウ私ガ言ハント欲スル所ハ殆ドナイヤウナ
モノデスガ、併シ茲ニモウ一寸御伺シ
タイノハ、國有林野ニ今カラ植林ヲサレマ
シテモ、十年ヤ二十年ノ間ニハ國防上ニハ
何等ノ效果ヲ來サスデハナイカ、斯ウ云フ

考ヲ私ハ持ツテ居ルノデアリマス、ソレデ
斯ウ云フ所ハヨク開放サレマシテ、サウシ
テ放牧スルト云フコトニナリマスレバ、私
ガ申スマデモナク四肢ノ軟弱ナル馬ヲ相當
ノ體力ト骨量、或ハ蹄等ヲ完全ニ育成スル
コトガ出來ルノデアリマスカラ、之ヲウマ
ク放牧シテ載クト云フコトニナリマスレ
バ、十年二十年ノ歲月ヲ經タ場合ニハ、ソ
レハ馬政計畫上大ナル效果ヲ來スデハナカ
ラウカ、斯ウ云フコトヲ私ハ常ニ考ヘテ居
ルノデゴザイマス、斯様ナル觀點カラシ
テ、大概ナ所ハ國有林野ニ植林ヲセズシ
テ、牧野トシテ之ヲ開放サルコトヲ、私
ハ切ニ希望シテ居ル次第デゴザイマス、尙
ホ地方ニ依リマス、數百町歩モアル廣漠タ
ル國有原野ガアルノデゴザイマスカラ、斯
ウ云フ所ヲ開放シテ載クト云フコトニナリ
マスレバ、多數ノ馬ヲ放牧スルコトガ出來
ルト思フ、併シ斯ウ云フコトニ統制スルト
云フコトニナルト、又一面是マデ許可サレ
テ居ツタ僅カナ反別ノ牧草野ヲ、取上グル
ヤウニナルトカ云フヤウナコトモ聞イタコ
トガアリマスガ、ソレデハ場所ニ依ルト大
變遠方ニ行カナクテハナラス、又近イ所ナ
ラバ牧草ヲ刈ルニモ大變便利ガ好イカラ、
サウ云フ今マデ許可ニナツテ居ル所ハ取上

グヌヤウニシテ、狹イ所デモヤハリ其ノ儘
農村ニ貸付ヲシテ載クト云フコトニシテ黃
ツテ、サウシテ一面ニ於テハ今言フ如ク廣
漠タル原野ノアル所ハ、植林ヲセズシテ放
牧場ニ開放シテ、今申上ゲマス如ク大々的
ニ此ノ馬産ノ獎勵ヲシテ、此ノ目的ヲ達成
スルヤウニシテ載ク方ガ、國家ノ上カラ見
マシテモ、亦地方ノ農村民カラ見マシテ
モ、是ハ非常ニ都合ガ好イト思ヒマスノデ、
ドウカサウ云フ風ニシテ載キタイト云フ希
望ヲ申上ゲタイト思ヒマスガ、之ニ對シテ
政府當局ノ御所見モ、亦、承ツテ置キタイト
思ヒマス

○荷見政府委員 放牧採草等ノ爲ノ所謂牧
野ニ對シテ、國有林野ヲ開放スルノ必要ガ
アルト云フ點ニ付テハ、再々御話ガ出テ居
ルヤウニ思フノデアリマスガ、勿論放牧ニ
適スルモノデアリマスレバ、ソレハ山林局
ノ所管ノ關係デアリマスケレドモ、林野保
管上ノ點カラ致シマシテモ、支障ノナイ限
リハ適當ナル所ハ出來ルダケ開放スルコト
ガ宜シイト思ヒマス、私共ノ立場ト致シマ
スレバ、馬ノ生産育成等ニ付テ最モ重要ナ
コトデアリマスカラ、出來ル限り是ハ目的
ヲ達スルヤウニ努力致シタイト思フノデア
リマシテ、之ガ爲ニ省内ニ於キマシテモ、

昨年以來牧野ノ整備審議會ヲ設ケマシテ、
大臣會長ノ下ニ關係各局ノ人、或ハ陸軍ノ
方ニモ御加ハリヲ願ヒマシテ研究ヲ致シ
テ、至急ニ成案ヲ得タイト考ヘテ居ルヤウ
ナ次第デアリマス、御話ノ點ハ十分考慮ニ
入レテ、研究スルコトニ致シマス

○陣委員 今ノ牧野ノ關係ハ是非サウ云フ
風ニシテ、實現スルヤウニヤツテ載キタイ
ト思ヒマス、同ジ農林省ニアツテ一方ハ山
林、一方ハ馬政、斯ウ云フ風ニシテ始終分
レテ、斯ウヤツテ居ツテ貫フト大變工合ガ
惡イノデスガ、ソコハ今御話下サツタヤウ
ニ能ク連絡ヲ取り、御協議ヲシテ下スツ
テ、サウシテ此ノ馬政ノ目的ヲ達シ得ルヤ
ウニ、速ニ實現スルヤウニ御願ヲ致シテ置
キマス、ソレカラ尙ホ是ハ內務省ノ方
ガ適當カト思ヒマスケレドモ、ドウカ
農林當局ノ御方トシテモ、少シ氣ヲ付
ケテ御協議ヲシテ載キタイト、ソレハ他ノ
コトデモナイノデスガ、全國ノ縣廳ニハ
農務課ト云フモノガアリマス、是ハ農務課
ト畜産課ト二ツアル所モアルト云フ話デス
ガ、馬産ノ盛シナ所ニハ縣廳ニ畜産課長ト
農務課長ト二人置イテ貫ヒタイト思ヒマス、
是ハ無論內務省ガヤル方ガ本當デセウケレ
ドモ、先ツ部長ダケハ何デモ宜イノデスガ、

畜産課ヲ別ニシテナイガ爲ニ、ホヤ／＼ノ法學士ノ人ガ農務課長ニナツテ來ル、サウシテ始終轉任ばかりヤツテ居ル、二年カ三年カ居ツテ戴カナケレバ、其ノ縣内ノ馬事ノ事情ナドハ分ル筈ハナイと思フ、ホヤ／＼ノ學士ノ人ガ來テ農務課長サンニナツテ、サウシテ半年カ、早イ所ハ二三ヶ月モスルト轉任スル、近頃課長サンガ見エタカト思フト、又五六箇月スルト轉任シテシマフ、サウ云フコトデハ、行政上ノコトハ多少經驗ガアルカモ知レマセヌガ、畜産ノ目的ヲ十分ニ貫徹スルコトハ迎テ出來ルモノデハナイ、是ハ是非技術家ノ偉イ御方ヲ畜産課長ニ持ツテ來ルヤウニシタ方ガ宜イト云フ考ヲ、私ハ常ニ持ツテ居ルノデアリマス、ドウカ内務當局ト御交渉下サイマシテ、馬産ノ盛ンナ縣ニハ畜産課ヲ置キ、其ノ畜産課長ニハ有數ナ技術家ヲ以テ之ニ任用シテ戴ク、サウ致シマスルト農務ノ方モ盛ニ行クデアラウシ、畜産ノ方モ立派ニ進歩シテ行ク、斯ウ云フコトニナリマシテ地方的ニ見マシテモ、産業上カラ見マシテモ、馬政計畫ノ上カラ見マシテモ、非常ニ都合ガ好イダラウト思ヒマス、ドウカ此ノ點ハ今後内務省トモ御交渉下サイマシテ、是ガ實現スルヤウニ是非一ツヤツテ戴キタイト思ヒ

マスガ、之ニ對シテノ御所見モ承ツテ置キタイト思ヒマス

○荷見政府委員 只今御話ノヤウニ、畜産ニ關スル地方廳ノ行政機構ト致シマシテ、非常ニ頻繁ニ送ツテ效果ヲ擧ゲナイコトハ不適當デアルカラ、最モ適任ナル者ヲ當テルヤウニシテ、而シテ其ノ儘繼續致シマシテ效果ヲ擧グルヤウニ、最善ノ努力ヲ致スコトノ必要デアリマスコトハ、何人モ御異論ノナイバカリデナク、何人モ其ノコトヲ御主張ニナルベキ點デアルト考ヘテ居ルノデゴザイマス、私共モ全然其ノ通りト考ヘテ居リマス、此ノ問題ニ付キマシテモ、從來モ相當努力ハ致シテ居ル積リデゴザイマスケレドモ、今後トモ十分關係當局トモ協議致シマシテ、御趣旨ノヤウナ方向ニ進ミタイト考ヘテ居リマス

○陣委員 マダ外ニ小サイコトモアリマスケレドモ、私ハ是デ止メマス、併シ私ハ何レ内務省ヘモ行ツテ内務大臣ニモ直接會ヒマシテ、今ノ問題ハ御願ヲシテ置ク積リデアリマスカラ、ドウカアナタ方ノ方カラモ御交渉下サツテ、之ガ實現スルヤウニ御願致シテ、私ノ質問ヲ終リマス

○東委員長 服部君

○服部(岩)委員 私ノ御尋致シタイト思ヒ

マシタ點ハ、既ニ同僚各位ヨリ有ユル角度カラ、ソレ／＼御質問ヲ致サレタノデアリマスガ、政府當局ノ説明ハ今一息拜イ所ニ手ノ届カナイヤウナ點モアリ、又質問者ノ意ヲ満足サセルヤウナ點ノ少ナカツタコトニ對シテモ、私ハ洵ニ遺憾ニ思フノデアリマス、ソコデ無論重複ハ致シマスケレドモ、極メテ簡單ニ質問ヲ致シテ置キタイト思ヒマス、第九條ノ「勅令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ノ指定シタル軍用保護馬ニ非ザレバ出場セシムルコトヲ得ズ」其ノ勅令ノ内容デアリマスルガ、未ダ勅令其ノモノハ出來テ居リマセズトモ、少クトモ此ノ法案ヲ御提出ニナリマシタ以上ハ、此ノ勅令ニ對スル政府ノ御考ハ當然アルベキモノダト思ヒマス、此ノ「勅令ニ定ムル」ト云フ此ノ骨ハ出來テ居リマスガ、ドウ云フコトヲ勅令ニ依ツテ定メルカ、其ノ點ヲ過日來委員各位カラ御尋ニナツテ居ルノデアリマスガ、未ダ之ヲ明瞭ニ御答辯ニナツテ居リマセヌノデ、其ノ點ヲ一ツ詳細ニ承ツテ見タイト思フノデアリマス

○荷見政府委員 内容ト致シマシテハ、茲ニ書キマシタ第九條ノ命令事項ノ軍用保護馬ノ指定條件及ビ方法等ニ關スル事項デアリマスガ、大體ニ於キマシテ地方廳管内ノ同一市町村内ニ於テ、引續キ六回以上普通

鍛鍊ヲ受ケ、其ノ成績ノ良好ナルコトヲ市町村ニ於テ證明シ、且ツ馬體検査ニ於テ鍛鍊競技出場ノ適當ト認メタモノヲ指定スル北海道ニアリマシテハ北海道廳長官ニ於テ一鍛鍊馬場ニ付キ區域ヲ定メテ、其ノ區域内ノ軍用保護馬ヲ、只今申上ゲマシタヤウナ方針ニ準ジテ指定スル、斯ウ云フ風ニ致シタイト考ヘテ居リマス

○服部(岩)委員 大體了解致シマシタガ、サウ致シマス、北海道ニ於キマシテハ區域ヲ定ムルト云フコトハ、恐ラク北海道ハ大體鍛鍊馬場ト云フモノヲ三箇所ト云フコトニサレテ居ルノデ、三箇所ノ區域ヲ定メラレルモノダト存ズルノデアリマスルガ、此ノ問題ハ過日來モ色々質問ガアツタヤウデアリマスガ、政府ノ方ニ於テハ今回ノ鍛鍊競馬ノ競走ニ付キマシテハ、其ノ出場スル馬ヲ府縣内ノ軍用保護馬ニ限ツテ、他府縣ノ軍用保護馬ヲ出場サセナイト云フ意味ヲ、此ノ中ニ含マセテ居ルノデアリマスカ、其ノ點ヲ御尋申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○荷見政府委員 是ハ軍用保護馬ノ鍛鍊ノ趣旨ニ基キマシテ、大體地方長官ガ軍馬トシテ必要ナル資格ヲ有スル馬ヲ作リマス爲、鍛鍊ヲスル其ノ一部門トシテ出スノデアリマスカラ、結局地方長官ノ管轄ノ下ニ寄ツ

テ行フ、サウ云フ結果地方官管轄内ノモノヲ鍛鍊馬競走ニ出場セシムルト云フコトニナリマス、他府縣ノモノハ出場セシメナイト云フコトニナリマス

○服部(岩)委員 ソコデ此ノ鍛鍊競走ノ方ノ問題ニ移リマスガ、當局ノ方ニ言ハセマスト、斯様ナ競技ハ所謂今度ノ第二次馬政計畫ノ變革ニ伴ウテ、全然從來ノ地方競馬ヲ廢シテシマフト云フコトモ色々ナ關係モアルノデ、斯ウ云フ特殊ナ關係デ之ヲ存置スル、斯ウ云フ意味合ニ於テ鍛鍊競走ヲ狹義ニシテ行カウト云フヤウナ、意圖ノヤウニ考ヘラレルノデアリマスガ、併シ實質ノ向上デアルトカ、或ハ鍛鍊ノ成育ノ審査デアルトカ、或ハ其ノ他鍛鍊ニ因ル成績等ヲ、唯縣内馬ニノミ限ツテ之ヲ比較或ハ審査致シマシテモ、比較的效果ハ少イト思フノデアリマス、ソレハ各府縣ノ馬ヲ出來ルダケ、其ノ何レノ鍛鍊馬競走ニモ出場セシメレバ、却テ各府縣ガ馬ノ鍛鍊其ノモノニ相當力ヲ入レサシテ行クト云フコトモ、ソレニ依ツテ出來マス、又各府縣毎ニ斯ウシタ馬ノ比較審査モ出來マスシ、馬ノ資質ノ向上、或ハ又馬事ニ關スル知識ノ普及等ガ出來テ行クト思フノデアリマス、之ヲ其ノ府縣内ノ馬ト云フコトニ限ツテシマヘバ、極

メテ效果ノ薄イモノニナツテシマツテ、折角ノ鍛鍊競走ノ目的トスル所ガ失ハレテ行クト考ヘラレルノデアリマス、故ニサウ云フコトヲ御考ニナラズニ、既ニ此ノ馬政ノ上ニ於テ斯ウシタ施設ガ必要デアルト云フコトヲ御認メニナル以上ハ、モウ少シ彈力性ノアル競技會ニシナケレバ、私ハ噓ダト思ヒマス、唯之ヲ潰シテシマヒタイケレドモ、マアノ喧シイカラ一時之ヲ殘シテ置ク、斯ウ云フヤウナ不徹底ナ考ナラバ、宜シク此ノ鍛鍊競走ト云フヤウナモノハ、無クシテシマツタ方ガ私ハ適當ダト思フ、之ヲ設ケテ行ク以上ハ、ソレヲ有效適切ニセシメルト云フコトガ、必要デアラウト考ヘラレルノデアリマス、是ハ要スルニ運用ノ問題デアリマスカラ、サウ云フ狹義ニ考ヘナイデ、此ノ地方鍛鍊馬ノ競走ヲシテ有效適切ナラシメルヤウニ、十分ノ御考ヲ願ツテ置キタイ、他ノ管轄外ノ馬ヲ出場セシメマシタ所デ、ソレガ馬ニ多大ノ損傷ヲ與ヘルトカ、或ハ馬ノ資質ノ向上ヲ阻礙スルトカ、色々ナ弊害ガアリマスルナラバ別デアリマスガ、僅カ其ノ府縣ニ限ルトスレバ、鍛鍊競走ニ出マス場合ニハ、一年ニ二回其ノ競走ニ出馬スル限リ、或ハ競馬毎ニ二回カ三

此ノ競走ニ出ル場合ニ於テハ、五六回程度ノモノデアリマス、此ノ五六回ノ程度ノモノデ以テ、十二分ノ一箇年中ノ鍛鍊ノ實績ヲ調査研究シ、ソレヲ以テ知識ノ向上デアルトカ、或ハ鍛鍊馬競走其ノモノヲシテ資質ノ向上ヲセシメル上ニ於キマシテハ、極メテ非效果的ノモノデアルト考ヘラレルノデアリマス、サウ云フコトニモツト大キク考ヘラレマシテ、勅令ヲ定メラレル場合ニ於キマシテハ、出來ルダケ區域外ノ馬ヲモ之ニ出場セシメ得ルヤウニ、考ヘラレンコトヲ切望シテ已マヌ者デアリマス、ソレカラ第十九條ノ「政府ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ之ヲ輸出シ又ハ移出スルコトヲ得ズ」トアリマスガ、此ノ許可權ハ地方長官ニ委任サレルノデアリマスカ、無論私ハ此ノ許可權ハ地方長官ニ委任サレルモノト考ヘルモノデアリマスガ、此ノ點ヲ伺ツテ置キタイト考ヘマス、同時ニ無論許可ヲ受クルニ非ザレバ輸出又ハ移出スルコトガ出來ナイガ、此ノ輸出ト云ヒマスノハ所謂外國ニ出スモノデアリ、移出ハ外地ニ移サレルモノヲ意味シテ居ルモノデアルト考ヘルノデアリマスガ、此ノ點ヲ伺ツテ置キタイト思フノデアリマス

林省ニ致ス積リデアリマス、又移出ハ御話ノ通りニ朝鮮、臺灣、樺太等法域ヲ異ニ致シマスル部分ニ持出スコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、輸出ハソレ以外ノ外國ニ致シマスル分デアリマス

○荷見政府委員 移輸出ノ許可官廳ハ、農

○服部(岩)委員 次ニ鍛鍊競走ニ於キマスル騎手ノ問題デアリマスガ、是ハ政府ノ方ニ於キマシテモ相當御考ニナツテ居ルヤウデアリマスルガ、實際從來ノ地方競馬ノ實績カラ考ヘテ見マスト、騎手其ノモノニ依リマシテ、馬ノ性能ヲ十二分ニ發揮サセナイト云フ點ガ非常ニ多イノデアリマス、ソレデ從來ノ競馬ト云フモノガ、一般カラ極メテ明朗ヲ缺イテ居ル、斯ウ云フ非難ガ非常ニ多イノデアリマス、是ハ馬主ニシテ見マスレバ勝ツト云フコトガ目的デアリマスカレドモ、其ノ勝ツト云フコトニ付キマシテ色々ナ術策ヲ施ス、假ニ初日ニ出場致シマシテモ、是ハ一ツ走ラナイデ明日一著ヲ取ル、或ハ第三日目ニハ全力ヲ擧ゲテ優勝ヲスルトカ云フヤウナ、所謂賞ヲ目的ト致シマシテ馬ノ性能其ノモノヲ發揮サスコトニ十分ノ意ヲ用ヒナイ、今日マデノ地方競馬ニ於キマシテモ、此ノ弊害ガ多分ニアリマスルガ爲ニ、本當ノ競馬ノ目的トスル所ガ失ハレル、殊ニ今回ノヤウナ軍用候補馬

ノ競技ト云フコトニナリマス、一層私ハ此ノ點ヲ痛切ニ考ヘザルヲ得ナイノデアリマス、サウシテ見マスレバ、騎手其ノモノヲナントカ教育的ニ善導シテ行ク、寧ロ私ハ公認競馬ニ致シマシテモ、或ハ又斯ウ云フ鍛鍊競技ニ致シマシテモ、此ノ法律ニ附帶スルヤウナ一ツノ騎手ニ關スル法律デモ附加ヘマシテ、サウシテ騎手が十二分ニ馬ノ性能ヲ發揮シナカツタカ、或ハ又馬主カラ強要サレテ色々ナ術策ヲ弄シタカ、或ハ又第三者カラ脅迫サレテ色々ナ策動ヲ用ヒタカ云フヤウナコトヲ致シマス場合ニハ、或ハ騎手權ト云フモノヲ取ツテシマツテ、何レノ競馬ニモ其ノ騎手ハ馬ニ乗セナイトカ、或ハ一面ニハ騎手ヲ十二分ニ保護シテヤルト云フヤウナコトヲ致サナイト、第一鍛鍊競走其ノモノノ效果ノ上ニモ、非常ニ其ノ效果ヲ疑ハレル點ガ多イヤウニ、今日マデノ地方競馬或ハ公認競馬ニ對シマシテモ、私共ハ痛切ニ考ヘサセラレテ來タ問題デアリマス、今特別ニ一ツノサウシタ法規ヲ以テ保護スルコトガ出來ナケレバ、或ハ他ノ適當ナル方法ヲ以テ特ニ此ノ騎手ノ養成並ニ騎手ノ保護、騎手ノ人格陶冶ト云フヤウナ點ニ、最善ノ努力ヲ致シテ戴キタイト、斯ウ私ハ考ヘルノデアリマスガ、

今一應政府當局ノ御意見ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス、或ハ今度出來マス所ノ中央機關ニ於キマシテ、サウシタ騎手ニ對スル所ノ待遇、或ハ又ソレノ保護、或ハ教育ト云ツタヤウナ事業モ、私ハサウ云フ方面ノ一ツノ事業トシテ、ヤラレルコトガ當然ダト思フノデアリマスガ、此ノ點ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○荷見政府委員 鍛鍊競技ニハ專門ノ騎乗者ヲ置ク豫定デアルト云フコトヲ、先般申上ゲタノデアリマス、只今之ニ關シマシテ種々御話ガゴザイマシタ、私共モ騎手ハ此ノ競走ニ付キマシテハ、最重要ナル要素デアリマスカラ、御話ノヤウナ弊害ノナイヤウニ致シ、公正ナル競走ノ執行ニ遺憾ナカラシメマス爲ニ、其ノ取締並ニ保護施設等ニ付キマシテ、十分ナル施設ヲ講ジタイト思フノデアリマス、只今御話ノアリマシタヤウニ、今回設ケラレマス軍用保護馬鍛鍊中央會ニ於キマシテモ、十分熟考スベキコトデアリマススケレドモ、政府ニ於テモ是等ノ指導或ハ施設ノ實施ト云フヤウナコトニ付キマシテハ、尙ホ協力シテ遺憾ナキヤウニ致シタイト思ヒマス

○服部(岩)委員 是モ重複スル問題デアリマスガ、尙ホ一應御伺シテ置キタイト思ヒマス、今度ノ鍛鍊法ノ實施ニ依リマシテ、當然一府縣ニ二箇所以上ノ馬場ノアリマス所ハ、之ヲ一箇所ニ整理サレマスノデ、後ハ是ガ處分ヲ致サナケレバナラヌコトハ當然デアリマス、此ノ立場カラ當局ニ於カレマシテハ、之ニ對スル相當ノ御考ヲ御持チニナツテ、斯ウ云フ制度ノ改廢ニ依ル迷惑、或ハ又損害等ヲ出來ルダケ少クシテヤルト云フ此ノ考デ、既ニ相當ノ御考ヲ御持チニナツテ居ルヤウナコトハ、先般來御説明ニナツテ居ルノデアリマスガ、併シ此ノ間モ御話ノアリマシタヤウニ、表面ニ現ハレテ居リマスル金ハ、僅ニ二萬五千圓程度ノモノデアリマシテ、今之ヲ各府縣一箇所ニ整理ヲ致シテシマヒマス場合ニハ、政府ノ御調ニナツテ居リマスル點カラ見マシテモ、三百萬圓以上ニモ達シテ居ル、サウ致シマス一體ハドウ云フ方面カラ財源ヲ求メラレテ、政府ニ於テ之ヲ整理ガシテ貰ヘルノカ、斯ウ云フ點ヲ心配ヲ致スコトハ當然ダト思フノデアリマス、ドウモ此ノ内容ガハツキリト、御當局ノ方ニ於テハ發表ガサレナイヤウデアリマスルガ、併シ發表ノサレナイト云フ所ニ色々不安ヲ生ジマスノデ、何カ此ノ點ハモウ少シクハツキリト、御話ガ願ヘナイモノガラウカ、別段私

共ハ其ノ財源ガ何レノ點カラ出テ參リマシテモ、公明ノモノデアレバ、チツトモ發表サレテモ差支ナイモノデアラウト考ヘラレ、サウスレバ地方ノ各府縣ノ團體ニ於キマシテモ安心ヲ致シマス、出來ルナラバ一ツ御話ヲ願ヒタイ、併シドウシテモ出來ナイモノヲ無理ニ發表シテ吳レトハ、是ハドウモ申シ難イノデアリマスガ、發表サレテモ餘リ差障リガナイ問題ダト、斯様ニ考ヘラレルノデアリマスガ、此ノ點特ニ一ツ御話ヲ願ヘレバ洵ニ仕合セダト思フノデアリマス、サウ致シマシテ各府縣二箇所以上アルモノハ無論一箇所ニ整理致サナケレバナラヌノデアリマスガ、今政府ノ御話ノヤウニ、其ノ縣内ダケデ實際鍛鍊競技ヲヤレルト云フコトニナリマシテモ、事實ニ於テ其ノ縣ダケノ馬デハ、ヤリ得ル府縣ト云フモノハ全國デ極メテ一部分ニナツテシマツテ、數府縣ノモノノミニ此ノ鍛鍊競走ト云フヤウナモノヲ認メルヤウナ結果ニ、事實ニ於テナツテ參リマス、併シソレハ此ノ法律ヲ以テ斯ウ云フ施設ヲ認メラレル以上ハ、少クトモ大體ニ全國各府縣ヲシテ其ノ地方ノ鍛鍊馬ノ所謂鍛鍊ノ振作、或ハ更ニ進ンデ馬事思想ノ普及、馬事知識ノ普及等ニ役立タセルト云フコトデアラナラバ、私ハ他府縣ノ馬

ヲモ入レナケレバナラヌト考ヘマス、若シ一府縣デナケレバナラヌト云フコトニナツテシマヘバ、是ハ全國デ恐ラク數府縣ダケニ止マツテジマフ、サウデナケレバ、假令僅ナ賞品デモ出シテ、現在ノ競馬場ト云フモノヲ使用シテ競馬ヲ致シマスナラバ、私ハ分リマセスケレドモ、恐ラク相當ノ大キナ面積ヲ買取ル、或ハ又之ヲ借入レテ料金ヲ支拂ツテ居ルノデアリマスカラ、馬場ノ手入、修繕或ハ其ノ借地料、是等ヲ考ヘマスト云フト、一競馬ドウシテモ平均シテ先ヅ三千圓乃至四千圓位ノ程度ニナリハシナイカ、又金ヲ借りテ施設サレテ居リマスモノナラバ、是ハ年賦償還其ノ他ノ關係カラ見マシテモ、ヤハリ大キナモノニナレバ、一回ノ競馬場ダケノ費用デモ相當大キナモノガ掛ツテ行ク、サウ云フヤウナ澤山ノ經費ノ掛ル競馬場デ、一般ノ興味ヲ起サヌヤウナ小サイ競馬ヲヤリマシテモ、其ノ收入ト云フモノハ極メテ少クナツテシマフ、サウスレバドウシテモ引合ハナイ、損害ガ行ク、聯合會ガ常ニ損ヲシテマデモ此ノ競馬ヲヤル必要ハナイト云フ結果ニナツテ、競馬ト云フモノヲヤメナケレバナラス、サウスレバ此ノ施設ヲ以テ馬事思想ノ普及、或ハ鍛鍊馬ノ鍛鍊ノ振作、或ハ其ノ資質ノ普及等

ト云フ此ノ大目的ヲ達スルコトガ出來ナクナル、全國ニ於テ極メテ少イ數府縣ノミニナツテシマツテ、全國的デナクナル、此ノ間モ承リマスト云フト、馬ノ少イ地方程所謂馬事ノ思想、或ハ馬ニ對スル知識ト云フモノノ普及ガ必要ダト云フヤウナコトモ、當局ニ於テハ御考ヘニナツテ居ル、サウ云フ意味カラ致シマシテモ、相當此ノ鍛鍊競技ト云フモノヲ行ハシメルト云フコトハ、各方面カラ考ヘマシテモ私ハ必要ダト思ヒマス、若シソレガ絕對ニ不必要ダト言フナラバ、是モ亦整理シテシマハナケレバナラナイ、サウ云フ工合ニ全國百幾ツカノ中ノ大部分ヲ一時ニ整理シナケレバナラヌト云フコトニナリマスレバ、相當整理ノ資金モ要シマスシ、左様デナクシテ各方面ノモノヲ盛立テテヤツテ行クト云フコトニナリマスレバ、要スルニ六十幾ツカノモノヲ整理致シマスレバ、アトハ徐徐ニ又資金ノ償還モ出來、或ハサウ云フ方面ノ整理モ成立ツテ行クト考ヘルノデアリマス、斯ウ云フ點ヲ有ユル點カラ十分ニ事情ヲ斟酌シテヤツテ貰ヒタイ、先ヅ此ノ當然整理シナケレバナラナイ箇所ニ對スル所ノ整理ノ方法ニ付テ、色々政府ノ方デハ御話ガアリマスルケレドモ、表ニ現レテ居リマスル金カラ見マスレバ、私ハ極メテ不安

ヲ感ジテ居ル譯スデアリマスルカラ、出來ルナラバ其ノ内容ノ御話ヲ願ヘレバ洵ニ仕合セダト思フノデアリマス

○荷見政府委員 競馬場ノ整理ニ付キマシテハ、出來ルダケ整理サレル競馬場ニ對シテ、御迷惑ノ掛ラナイヤウニ致シタイト云フコトハ、申上ゲテ居ルノデアリマス、其ノ申上ゲ得マスコトハ、現在法規デ以テ、軍馬資源保護法ノ附則ノ二項デ、軍用保護馬鍛鍊中央會ハ整理ニ必要ナ事業ヲ行フトガ出來ル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマシテ、此ノ團體ガ出來ルダケ整理ノ援助ヲシテ參リタイ、ソレニ對シテハ資金ハ何處カラ持ツテ來ルノカト云フ御話デアリマスガ、一部分ハ鍛鍊馬競走ノ施行者ガ納付致シマス金ガ、之ニ充テラレル譯デアリマス、其ノ他ニ付キマシテハ、私共ト致シマシテハ出來得ル限り、ソレデ不足ノヤウナ場合ニハ、困難ヲ生ゼシメナイヤウニ資金ノ供給方法ナリ、何ナリニ付テ努力致シタイト申上ゲル程度デ、御諒承置キラ願ヒタイト思フノデアリマス、尙ホ鍛鍊馬競走ノ施行者ノ收入ガ不足デ、出來ナイト云フヤウナモノニハ、開催費デアルトカ賞金等ニ關スル費用モ、中央會等ヲ通ジマシテ助成シテ參リタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○服部(若)委員 ソレカラ第十一條ノ問題ト、中央會ニ納付スル納付金ノ問題デアリマスガ、是モ既ニ御尋ニナツタコト思ヒマスルガ、此ノ中央會ニ納付致シマスル納付金ハ、優等馬票ノ發行ニ依ツテ得タ所ノ金額ノ百分ノ二十五ノ中カラ、納付スベキモノデアラウト考ヘルノデアリマスガ、其ノ歩合ハドレ位御豫定ニナツテ居ルノデアリマスルカ、ソレカラモウ一ツハ、各府縣ノ競馬毎ニ發賣スル所謂優勝馬ノ賣得金ト云フモノガ、或ハ十萬圓ノ所モアリマスレバ、二十萬圓ノ所モアル、或ハ三十萬圓、五十萬圓ト云ツタ所モアリ、又二三萬圓程度ノ所モアリマスルガ、是等モ五萬圓或ハ十萬圓、二十萬圓、五十萬圓、百萬圓ト幾ラ賣ツテモ、同ジヤウニ此ノ納付金ヲ出サナケレバナラナイノデアリマスルカ、小サイ僅カ五萬圓以內ノ所デハ中央會ノ方ニ納付金ヲ餘リニ納メマス、ソレデナクトモ其ノ競馬ノ執行並ニ内容ハドウナリマスカ分リマセヌガ、或ハ其ノ一部ヲ以テ從來ノ馬事施設ニ充テルト云フヤウナコトニナリマスレバ、ソレガ非常ニ至難ナコトニナリ、或ハ三十萬圓、五十萬圓、百萬圓ト賣レル所ニ於キマシテハ、相當ニハ歩合ヲ高メマシテモ、其ノ殘リニ依ツテ十分ナ施設ガ出

來ルト云フヤウナコトニナリマスノデ、當然私ハ納付金ニ付キマシテモ、其ノ賣得金ノ高ノ如何ニ依ツテ、歩合ヲ付ケテ納付セシメルコトガ適當デナйкаト考ヘルノデアリマスルガ、此ノ點ヲ御伺シテ置キタイト思ヒマス、ソレカラモウ一ツ入場料ノ問題デアリマスガ、本法ニ依リマススト、「入場料ヲ徵收スベシ」トアルノデアリマスルガ、是ハ「入場料ヲ徵收スルコトヲ得」ト云フヤウニ改メ、實際地方ノ實情ニ依ラシメマスコトガ、最モ適當デナйка、斯様ニ考ヘルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テノ御意見ヲ承ツテ置キタイト思フノデアリマス、尙ホモウ一ツ序デアリマスルカラ、是モ同時ニ承ツテ置キタイト思ヒマス、是モ過日來各委員ヨリ質問サレテ、御意見ヲ御聽キシテ居ラレル問題デアリマスガ、優勝投票ノ金額ノ問題デアリマス、是モ現在法規デハ三圓ト云フコトニナツテ居リマス、是ハ今日ノ通貨ノ狀況、貨幣價值ノ關係等ニ依ツテ、之ヲ五圓以內ト云フコトニシテ、尙ホ開催日數ヲ六日以內ト云フコトニシテ、ソレヲ地方ノ實際ニ即セシムルコトガ宜イノデハナйкаト云フ質問ガアツタノデアリマスガ、之ニ對シテ、金額ニ付テハ政府ハ唯三圓程度ガ適當ダト思フト云フヤウナ御答辯デアリマ

スガ、從來之ヲ三圓ニ致シマシテモ、又五圓ニシタト云ツタ所デ、別段弊害ヲ伴フモノデモナカラウシ、寧ロ五圓以內ト云フ風ニシテ、僻陋ナ方面ノ都市ト違ツテ、大阪又ハ東京、名古屋ト云フヤウナ大キナ都市ヲ中心トシタモノニ付テハ、或ハ之ヲ五圓程度ニシテモ、決シテ弊害ナドハ生ズルモノデナカラウト考ヘルノデアリマスガ、尙ホ一段此ノ點ニ付テ政府ノ御意見ヲ伺ツテ置キタイト思フノデアリマス

○荷見政府委員 只今御尋ノ軍用保護馬鍛鍊中央會ノ納付金ニ關スルコトデアリマスガ、軍用保護馬鍛鍊中央會納付金ハ、優等馬票總發行高ニ依ツテ、御話ノヤウニ、差異ヲ設クル豫定デゴザイマス、既往ノ實績等カラ致シマシテモ、或ハ從來公認競馬ノ方デモ致シテ居リマシタノデスガ、發行高ノ多少ニ依リマシテ相當納付金ノ歩合ニ、差異ヲ設ケテ參ルト云フコトニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマシテ、只今御話ノヤウニ五萬圓未滿ト云フヤウナモノハ、極ク僅カノ一例ヘバ百分ノ一半ナラ一半ト云フヤウナ程度ニデモ致シタイト考ヘテ居ル譯デアリマス、其ノ他ノ場合ニ付キマシテハ只今申上ゲマシタヤウナ標準デ、決定致シタイト思フノデアリマスガ、是ガ又軍用保

護馬鍛鍊中央會ノ所屬會員ニナリマス鍛鍊馬匹競走ノ施行者ノ數トカ、整理シテ參ル地方競馬ノ債務ノ總額ト云フヤウナモノニ依リマシテモ、相當ニ異動ガアリ得ルヤウニ考ヘテ居リマスノデ、只今此處デ何割トハツキリ申上ゲテシマウコトガ、一寸困難ナ事情ニアリマス、勿論研究ハ致シテ居ルノデアリマスガ、ハツキリ申上ゲ兼ネテ居ル點ガゴザイマス、ソレカラ入場料ハ公認競馬トノ關係上、必ズ徵收スルト云フコトニ決メタノデゴザイマスガ、尤モ命令ノ規定ニ依リマシテ、入場料ヲ免除スルモノヲ定メル積リデアリマス、併シ金額ハ只今ノ豫定デハ大體五十錢以內ニ致シタイト云フ見込ヲ持ツテ居ルノデゴザイマス、ソレカラ優等馬票ノ金額ヲ三圓ト定メマシタノハ屢、申上ゲマシタヤウニ、只今ハ景品券ト云フヤウナコトデ一圓ニナツテ居リマスノデ、其ノ三倍ト云フコトデアレバ適當デアラウト考ヘマシタノデ、御話ノヤウナ點モ色々御意見ハアラウト思ヒマスガ、只今デハ三圓ト云フコトニ致シタイト考ヘテ居ル譯デゴザイマス

○服部(若)委員 非常ニ結構ナ御答辯デアリマスガ、今御話ノヤウニ或ハ地方長官ノ命令ノ中ニサウ云フモノヲ局限シテモ宜

イ、サウ云フコトモ爲シ得ラレルト云フ意味モ、此ノ法案ノ中ニハ含シテ居ルヤウニ考ヘラレルノデアリマスガ、如何ニモ此ノ徵收スベシト云フ法文ハ、餘リニ地方ノ實情ニ副ハナイヤウナ氣分ガシテ居リマス、ソレデ大體コホハ徵收スルコトヲ得ト云フヤウナコトニシテ、サウシテ實際地方ノ實情ニ副ハシメテ行ク、公認競馬ノ方ハドウ云フヤウニナツテ居ルカ私ハ存ジマセスガ、特ニ斯ウシタ地方的ナモノニ付テハ、サウ云フ風ニサレタ方ガ穩當デアル、斯様ニ考ヘラレルノデアリマス、別段是ハ重ネテノ御答辯ハ求メマセスガ、サウ云フ氣分ガシテナラナイノデアリマス、此ノ事ヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、以上デ私ハ其ノ點ノ質問ヲ終ツタ譯デアリマスガ、要スルニ苟モ軍馬資源保護法案ト云フ一ツノ法律マデ拵ヘマシテ、サウシテ此ノ施設ニ依ツテ馬政上ニ一ツノ大キナ效果ヲ齎サントサレテ居ルノデアリマスガ、是ガ極メテ一部ニ偏シテ實行出來ナイヤウナ破目ニ陥ラヌヤウニ、私ハ特ニ此ノ點ヲ當局ニ御願シテ、質問ヲ打切ルコトニ致シマス

○坪山委員 一寸關聯事項デアリマスカラ一言御伺致シマス、ソレハ皆非常ニ困ツテ居ル入場料ト、地方稅ノ關係ノコトデアリ

マスガ、是ガドウナルカ、實ハ現在競馬ヲ施行スル上ニ於テモ、或ル縣デハ地方稅ヲ課ケ、或ル地方デハ課ケナイト云フコトニナツテ居リマシテ、實ハアレ等モ地方稅ハ課ケナイト云フコトニ大體話ハ纏ツタノデアリマスガ、未ダニ徵收サレテ居ルノデアリマシテ、非常ニ迷惑シテ居ルノデアリマス、其ノ關係ハドウ云フコトニナリマスカ

○荷見政府委員 只今ノ入場稅ニ付キマシテハ、現在ハ國稅ノ入場稅ダケゴザイマス、ソレカラ優等馬票ニ付キマシテハ、地方稅ノミデアリマスガ、是ハ從來ノ程度ニ止メルヤウニスルト云フコトニナツテ居リマス

○坪山委員 尙ホ御尋ネシマスガ、サウスルト地方稅モ徵收スルト云フコトニナリマス、サウナリマスト非常ニ負擔ガ重クナリマシテ、是ハ將來ノ鍛鍊競技ヲヤル上ニ於テ、重大ナル關係ヲ持ツト思ヒマスカラ、ソコヲ能クハツキリト御伺ヒシタイ

○倉上説明員 便宜私カラ御答申上ゲマス、從來ノ地方競馬ニ於テハ景品券附ノ入場料ト云フコトニナツテ居リマシタノデ、支那事變特別稅ニ依リマスル國稅入場稅ト、ソレカラ地方稅タル馬券買得稅ト云フモノガ課カツテ居ルノデアリマス、今度ハ入場料

ト優等馬票トガ切離サレマシタ爲ニ、入場料ニ付キマシテハ二十三錢以上ノ額デアレバ、國稅入場稅ダケガ課カル、併シ是ハ課稅サレルモノハ個々ノ入場者デアリマスルガ、實際納メマスノハ丁度現在モヤツテ居ラレマスヤウニ、競走ノ主催者ガ代ツテ納メルト云フコトニナルドラウト思ヒマス、其ノ點ヲ考慮致シマシテ、馬票ニ對シマスル控除金ヲ百分ノ二十五ト云フコトニ、吊上ゲテアル譯デアリマス、「フアン」ノ方ニハ別ニ改メテ課カルト云フコトハナク、百分ノ二十五ノ範圍内ニ於キマシテ、税金ヲ主催者ガ納メルト云フコトニナルドラウト思ヒマス、ソレカラ馬票ニ付キマシテ——

口ニ言ヒマス馬券ニ付キマシテハ、地方稅タル馬券買得稅ヲ從來ノ程度ニ於テ課ケテ宜シイ、其ノ宜シイト云フコトハ法文ノ上ニハハツキリ致シマセヌガ、又法文ノ上デ禁止シテ居リマセヌ爲ニ、從來課カツテ居ル所デハ課ケルカモ知レヌ、ソレハ各府縣ト主催者トノ話合ヒニ依リマシテ、寄附金ノ形ニナツタリ色々致シマスガ、兎ニ角法文ノ上デハ禁止シテナイ、併シナガラ課ケル場合ニ於テモ、從來昭和十二年當時ニ於キマシテ觀覽稅ト云フ名義デ以テ、地方稅ヲ課ケテ居リマシタ其ノ額、其ノ課率ノ範

圍デシカ課ケナイト云フコトニ、大體內務省ト話合ガ付イテ居リマス、以上御答ヘ申上ゲマス

○小串委員 公認競馬ニ於テノ馬券ト云フモノハ、全然課稅ヲ課サナイト云フコトニナツテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス、ソレデ今ノ地方競馬ガ軍馬ノ鍛鍊ト云フコトニナツテ、特ニ優等馬票ヲ出スニ當ツテ、其ノ馬票ニ對シテ課稅ト云フコトハ、私ハ非常ニ不都合ナ考ヘ方ダト思フ、第一之ヲ稅ノ對象ト致スニ付キマシテモ、從來例ガアツタカラ、外務省アタリデハ其ノ財源培養ノ爲ニ、サウシロト云フノデアリマセウケレドモ、今度ハ全部其ノ舊地方競馬ヲ整理シテシマツテ無クナル所ガアル、少クトモ一縣一ツニナルト云フ所モアル、稅ノ對象トシテノ形ガマルデ變ツテ來ル、ダカラ此ノ問題ニ付テハ改メテ考ヘテ、稅ヲ課スル方ガ宜イトナレバ宜イケレドモ、私ハ公認競馬ノ馬券ト云フモノガ、今回ノ法律改正ニ依ツテ特ニ百分ノ十八課ケル、然ルニ地方競馬ガ二十五課シテ、サウシテソレヲ地方ノ會ノ負擔ト爲ス、又一方入場料ニ對シテハ入場稅ヲ課ス、御承知ノ如ク馬券ニ對シテモ更ニ馬券ニ稅ヲ課ス、斯様ニ殆ド手足ヲ縛ツテ、之ニ依ツテ地方ノ馬事振

興ノ資金ヲ得ヨウト云フ考ヘ方ハ、非常ニ不合理ナ話ダト思フ、第一地方ノ財源ヲ保護スルト云フノナラ、前カラアツタモノヲ置イテヤラナケレバナラス、之ヲ全然廢止シテ別ノモノニスル以上ハ、稅ニ對シテハ全ク別ニ考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、此ノ點ハ私ノ私見デアリマスガ、斯ウ云フ疑點ガアリマス、是ハ關聯質問デアリマスガ、アナタ方ノ方デハソレガ正シイト御考ヘニナツテ居ルカドウカ、其ノ點ヲハツキリ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○荷見政府委員 ソレハ色々御考ノアル點ダト思ヒマス、唯從來只今御話ノ通り地方財源ノ關係ト云フコトガ、非常ニ重ク考ヘラレタ譯デアリマス

○小串委員 此ノ點ハ尙ホ當局デモ御考ヘニナリマシテ、此ノ案ヲ御定メニナルトシテモ、農林省トモ十分協議ヲ遂ゲナケレバナラヌ點ダト思ヒマス、漠然ト從來ノ地方財源ヲ保護スルト云フ考カラ、內務省ガヤツタコトト思ヒマスガ、此ノ點ハ考ヘ直ス必要ガアルト思ヒマス、本日ハ時間ガアリマセヌカラ……

○東委員長 御諮リ致シマス、本日ハ本會議ハアリマスガ、餘リ重要ナ案モナイト思ヒマスカラ、午後ハ一時半カラ開キタイト

思ヒマス、後ハモウ二人デ質問ヲ終了致シマス、ドウカ其ノ御積リデ……

○山崎委員 私ハ午後質問ヲ許シテ戴ク順序ニナツテ居ルト思ヒマスガ、私ノ御尋スルコトハ頗ル簡單デゴザイマス、實ハ今委員長カラ、本會議ニ出マス所ノ案ガ餘リ重要ナ案デナイト云フコトモゴザイマシタガ、考ヘ方ニ依リマスレバ重要ナ案モアリマスノデ、ソレニ私本會議デ質問ノ通告ガシテアル譯デアリマス、其ノ關係上……

○東委員長 何時頃ニナルデセウカ

○山崎委員 何時頃ニナルカ分リマセスガ、私ハ此ノ委員會ノ最後デ質問ヲ御許シ願ヘレバ結構デス

○小笠原委員 此ノ前カラ取殘サレテ居ル秘密會、是ハ何カ數字等ニ付テ、農村當局ノ方カラ御説明ガアルコトニナツテ居ルノデアリマスガ、其ノ機會ヲ何時ニスルカ、一ツ御決メ願ヒタイト思ヒマス

○東委員長 秘密會ハ午後デモ出來ヌコトハナイト思ヒマス、午後ナラ却テ秘密會ニハ宜イデセウ——ソレデハ午後一時半カラモウ一遍開會シテ、質問ヲ終了スル積リデアリマス、若シ殘ツテ居ル質問デモアリマシタラ許シマス、ソレデハ是デ休憩致シマス

午後零時三十分休憩

午後一時四十八分開議

○東委員長 ソレデハ午前ニ引續キ開會致シマス——山崎君

○山崎委員 私ハ馬ノ問題ニ付キマシテハ殆ド素人デゴザイマスノデ、馬政計畫ノ問題ニ付キマシテ——色々訓練上ノコトニ付キマシテハ先輩ノ方々カラ承リマシテ、色々教ヘテ戴ク所ガ多々アリマシテ、喜ンデ居ル次第デアリマス、就キマシテハ馬ハ國防上缺クベカラザル大切ナモノデアルコトヲ知ルコトガ出來マス、更ニ日支事變下ニ入リマシテ、中支ノ方面デ軍馬ノ慘狀ヲ目ノ當リ視察シテ參リマシテ、同時ニ又小笠原代議士其ノ他ノ方々ト、滿洲國ノ馬ノ狀態、其ノ他國防軍備ノ狀態ヲ見テ來マシテ、馬ニ對シテ是ガ國防上缺クベカラザルモノデアリ、益、馬ノ必要性ヲ痛感シテ歸ツタ次第デゴザイマス、私御尋シテ見タイト思ヒマスノハ、實ハ馬政計畫ニ對シマシテ、只今申上ゲマシタ如ク、國防上益、擴充擴大シナケレバ、馬ニ對スル計畫ヲ根本的カラ改メル必要ガアリハセヌカト考ヘル、其ノ點ヲ二三御尋シテ見タイト考ヘマス、問題ハ豫算ニナリマスガ、ソレニ要スル豫算ハドレダケ計上セラレテ、ドレダケ支出セラレ

ルカ、是ハ豫算説明書ヲ戴イテ居リマスノデ、見レバ直チニ分ルコトデゴザイマスケレドモ、色々ノ費目ニ分ケラレテ居リマスノデ、私ノヤウナ素人ニハ一寸成程ト云フヤウナ工合ニ背ケナイノデス、書物ニ目ヲ通シマスヨリハ、簡單ニ當局カラ御説明ガ戴キタイト考ヘマス、即チ馬政計畫ニ對スル總豫算ハ、一箇年ニドレダケ御使ヒニナル計畫ガ立ツテ居ラレカト云フコトト、其ノ財源ハ或ハ競馬會ノ納付金ト云フモノガアリマス、此ノ外ニ政府カラドレダケノ金ヲ出シテ居ラレカ、此ノ二點ヲ最初ニ御尋シタイト考ヘマス、御答ヲ願ヒマス

○荷見政府委員 今回ノ馬政計畫ニ關聯致シマシテ、昭和十四年度ニ新規ニ要求致シマシタ豫算額ガ約二千一百万圓デアリマス、此ノ外ニ從來ノモノデ豫算カラ十四年度ニ持テ或ハ加ハルモノガアリマスノデ、ソレ等ノモノヲ寄セルト、ソレヨリ増加致ス譯デアリマス、尙ホ是ノ財源ト致シマシテ、競馬會カラ政府ニ對スル納付金ニナツテ居リマスモノガ、十三年度ハ約一千万圓位ノ豫算ニナツテ居リマスガ、今回此處デ御審議ヲ願ツテ居リマスル競馬法ノ臨時特例ニ關スル法律案ニ依リマシテ、從來ノ政府納

付金ノ率ヲ、百分ノ八カラ百分ノ一一・五ニ増加致スコトニ依リマシテ計算致シマスルト、増加ノ分ガ約七百六十万圓バカリニナリマスノデ、總額ニ於テ一千七百六十万圓内外ノ財源ヲ得ル譯ニナリマス、其ノ餘分ハ國庫カラ支出致シテ居リマス

○山崎委員 今昭和十四年度ニ使ハレマス額ガ二千一百万圓何ガシ、其ノ外ノ豫算トシテハドレダケデアリマスカ

○荷見政府委員 十四年度ノ新規ノ分ハ只今申上ゲタ通りデアリマシテ、ソレト元ノ分ヲ合計致シマスと、二千七百十八萬圓バカリニナリマス

○山崎委員 スク御伺致シマスルナレバ、馬政計畫ニ對シマシテ要セラレル費用ノ其ノ三分ノ二ト云フモノガ、殆ド競馬會カラノ納付金ニナルコトニナリマス、私ハ劈頭ニ申上ゲマシタ如クニ、素人デゴザイマスノデ、細部ニ互ツテ色々技術上ノコトハ分リマセヌケレドモ、唯國民ノ一人トシテ考ヘマスル場合ニ、競馬ニ對スル所ノ國民ノ考ヘ方ハ如何デアルカト云フコトガ、一應考ヘラレルト思ヒマス、私ハ競馬ガ惡イトハ申シマセヌ、競馬ヨリ惡イモノガマダ世ノ中ニハ澤山ゴザイマス、併シナガラ競馬ニ對スル所ノ觀念ヲ國民ガドウ思ツテ居ル

カ、是ハ何日カノ委員會デゴザイマシタガ
競馬ノ入場料ノ問題デアリマシタカ、馬券
ノ問題デアリマシタカニ付テ、ドナタカノ議
員ガ司法部ノ方ニ御尋ノ時ニ、之ヲドウス
ウ變化スルト云フコトハ、結局射倖心ヲ唆
ル所以ニモナルカラ、此ノ程度ガ適當デナ
イカト云フヤウナ工合ニ考ヘテ云々ト云フ
ヤウナ御言葉ガゴザイマシタ、勿論競馬ニ
趣味ヲ持ツ者ハ別ノコト、其ノ外ノ大部分
ノ國民デ競馬ニ對シテドウ云フ考ヲ持ツテ
居ルカト云フコトガ、社會問題トシテ取入
レラレルノデゴザイマス、併シナガラ政府
財源乏シクシテ競馬ヲ許シ、ソレカラ收入
ヲ得ナケレバナライト云フヤウナ國ノ經
濟狀態デアルナラバ、是亦已ムヲ得マセス、
許サナケレバナリマスマイケレドモ、ドウ
シテモソレカラ收入ヲ得ナケレバナライ
トスルナラバ、根本的ニ別ノヤリ方ガアル
ノデハナイカ、私ハ直チニ競馬會ノ納付金
ト云フモノヲ、馬政計畫ニ直チニ以テ取入
レルデナクシテ、競馬會ノ納付金ト云フモ
ノハ、今各都市デヤツテ居リマス如クニ、東
京ニ於キマシテモ、大阪、名古屋其ノ他各
縣デヤツテ居リマス如クニ、劇ニ對スル觀
覽稅或ハ入場稅トカ云フヤウナモノガアリ
マス、斯ウ云フヤウナ方法デ一旦其ノ金ヲ

國庫ノ財源ニ取上ゲテ、然ル後ニ馬政局ガ
農林省ノ會計トシテ取上ゲテ使フト、斯ウ
云フヤウナ方法ニナリマスナラバ、國防上
ノ馬政計畫トシテ、權威アル仕事ニナルト
思ヒマス、恰モ一方デ博奕ヲサセテ、サウシ
テ國防上ノ馬ノ計畫ヲ行フト云フコトハ、
一等國トシテノ日本ノ建前トシテ、將來東
亞ノ大建設ニ進ンデ行クト云フ日本ノ建前
カラ致シマスナラバ、大キナ間違ツタヤリ
方デアルト私ハ考ヘマス、之ニ對シマシテ
當局ハドウ云フ考ヲ持ツテ居ラレルカト云
フコトヲ、明確ニ御聽シテ置キタイト思ヒ
マス

○荷見政府委員 只今山崎氏ハ實ハ御分リ
ト思ヒマシテ、説明ヲ省略致シタノデゴザ
イマス、御話ノ通りニ競馬會カラノ納付金
ハ、馬政局ニ受入レルノデハゴザイマセス
ノデ、是ハ一般會計ニ入レマシテ大藏省ノ
總收入ノ一部分ニナル譯デアリマス、馬政局
デ執行致シマスル支出ノ豫算ノ方ハ、ソレ
トハ別途ニ一般會計カラヤハリ支出サレル
豫算ニナルノデアリマス、唯法律デ金額ノ
コトヲ書イテ居リマスノデ、競馬法ノ第八
條ノ中ニ「馬ノ改良増殖及馬事思想ノ普及ノ
爲必要ナル經費ニ充ツル金額ハ納付金ノ額
ニ相當スル金額ノ四分ノ三ヲ下ルコトヲ得

ズ」斯ウ云フ制限ガ一ツアルデゴザイ
マス、是ハ金額ノ關係ガ謳ツテアル譯デア
リマス、而シテ只今申上ゲマシタヤウニ、
昭和十四年度ノ豫算ノ如キニ於キマシテ
ハ、勿論此ノ四分ノ三デモ金額デモ足りマ
セスデ、御説ノ如クニ相當多額ノ金額ヲ、
ソレ以上ニ政府カラ支出スルコトニナル譯
デアリマス

○山崎委員 御説明ヲ戴キマシテ大體分リ
マシタガ、競馬會ノ納付金ト云フ此ノ費目
ヲ見マスト、是ハ直チニ以テ馬政計畫ノ費
用ニ使ハレル——使ツテ居リマスガ——サ
ウ云フ工合ニ受取レマス、是ハ技術上何カ
表ハシ方ヲ改メテ戴カナケレバイケナイデ
ハナイカ、斯ウ云フコトヲ考ヘマス、更ニ先
程服部サンノ御質問ガゴザイマシタガ、ソ
コデ又考ヘマスノハ、競馬會ハ入場料ヲ徵
收スベシ、又此ノ競馬會ト云フモノノ性質
カラ言ヒマスレバ、色々法律的ノ細カイ規
定ガゴザイマシテ、私共素人ガ見マスト、
色々ニ混入ツテ居リマスガ、此ノ混入ツテ
居ル中ニ、ヤハリ競馬會ニ對シテハ入場料
ヲ徵收スベシト云フコトヲ一ツ考ヘマス
ト、殊ニドナラカト言ヘバ射倖心ヲ唆ルヤ
ウナ、博奕ニ等シク考ヘラレル方面ノ入場
料ヲ以テ、國防ニ必要ナ馬政計畫ヲ立テ

ル、斯ウ云フ工合ニ受取り易イ、ソレデ服
部サンノ御意見ノ如クニ此ノ問題ニ對シテ
ハ、入場料ヲ徵收スルコトヲ得ト改メルコ
トガ穩當デナイカト、私共モ斯ク考ヘマ
ス、私ノ御尋セント致シマス所ハ、只今御
尋シタヤウナ點ノ、政府ノ決意ヲ質シタヤ
ウナ次第デアリマス、御尋致シマシタ私ノ
意見ハ分ツテ居ルト思ヒマスノデ、成ベク
競馬ト云フモノト馬政計畫ト云フモノト
ハ、切離シテ考ヘラレルヤウナ工合ニ、内
部デハ密接ナ關係モアリマスガ、密接ナ關
係ガアルニ致シマシテモ、成ベク切離シテ
考ヘテ、又一方デハサウ云フ射倖心ヲ唆ラ
シテ、ソレカラ費用ヲ得テ、馬政計畫ヲヤ
ツテ居ルノデアルト云フヤウナ工合ニ、國
民ニ思ハシメナイヤウナ方法ヲ執ツテ戴キ
ヌコトモ、當局ハ痛感シテ居ルト思ヒマス、
ドウカ此ノ點ヲ十分御斟酌下サイマシテ、
ドシ——計畫ヲ御進メアランコトヲ御願致
シマシテ、私ノ質問ヲ打切りマス

○東委員長 御答ハアリマセヌカ——ソレ
デ山崎君ノ質問ハ是デ終了致シマシタ、小
野君ガ一人殘ツテ居リマスガ、小野君ハ出
席ガアリマセヌノデ、アト補足的ノ質問デ
モアル方ガアリマシタナラバ、此際許シマ

ス

○坪山委員 少シ簡單ニ事務上ノ實際問題

ニ付テ伺ヒタイ、地方ニ依ツテ馬ノ狀態ハ色々ニ違ヒマセウガ、大體地方デドレ位ナ割合ニ、鍛鍊馬ノ御指定ヲ爲サル御豫定ニナツテ居リマスカ、大體ノコトヲ承リタイ

○佐々木説明員 便宜私カラ御答致シマ

ス、現在縣内ニ居リマス馬ノ中デ、軍用保護馬ニ指定ノ出來マスモノハ、大體半數位デハナイカト見當ラ付ケテ居ルノデゴザイマス、軍用保護馬ニ指定ヲシナケレバナラヌモノハ、總馬數ノ半數位ト見當ラ付ケノ居リマス

○小串委員 私モ此ノ法案ノ内容ニ付テ、

二三御同致シマス、第八條第二項ニ「鍛鍊競技ニシテ優等馬ノ投票ニ關スル施設ヲ件フモノヲ行フコトヲ得ル者ハ命令ヲ以テ定ムル畜産組合聯合會又ハ道府縣ノ區域ニ依ル畜産組合其ノ他政府ノ指定スル法人」ト斯ウアリマスガ、是ハ何レ細則デハツキリスルデセウガ「命令ヲ以テ定ムル畜産組合聯合會」ト云フノハドウ云フ風ナモノデアルカ、ソレカラ「政府ノ指定スル法人ニシテ鍛鍊馬場ニ付政府ノ許可ヲ受ケタルモノ」ト云フ、此ノ法人ト云フノハ畜産組合以外ノモノカドウカ、其ノ内容ヲ一寸承ツテ置キタイと思

ヒマス

○伊藤説明員 政府ノ指定スル法人ト云ヒ

マスノハ、現在ノ所鍛鍊馬競走ノ施行者トシテ、馬ニ關スル畜産組合聯合會、又ハ之ニ準ズル畜産組合ヲシテ之ヲ當ラシムルヤウニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマスガ、將來適當ナル法人ガ出來タヤウナ場合ニハ、之ヲ指定致シマシテ、鍛鍊馬競走ヲ施行シ得ルヤウナ資格ヲ與ヘル途ヲ開イテ置キタイと思ヒマシテ、掲示シテアルヤウナ次第デアリマス

○小串委員 ソレデ大體分リマシタガ、サ

ウスルト政府ノ指定スル方針ト云フノハ、將來サウ云フ場合ヲ豫想シテ範圍ヲ決メラレタモノト認メテ居リマスガ「命令ヲ以テ定ムル畜産組合聯合會」ト云フノハ、是ハ詰リ畜産組合聯合會モ、府縣ニ依リマスト其ノ府縣全體デナイノガアリ、色々アルノデアリマスガ、將來ソレヲ指定サレルノハ、府縣ノ全區域ノ聯合會ニ限ルコトニナリマスカ、或ハ現在ノヤウニ二郡三郡ノ聯合會モアルシ、色々ナノガアリマスガ、政府ノ大體方針ハ此ノ「命令ヲ以テ定ムル畜産組合聯合會」ト云フノハ、縣全體ヲ含マレルヤウナモノヲ認メラレルノカドウカラ、ハツキリ伺ツテ置キタイ

○伊藤説明員 只今御質問ノアリマシタ通

リニ、大體ハ府縣ノ區域ト致シマス畜産組合、ソレカラ聯合會デアリマスカラ、大體是ハ縣ガ區域ニナツテ居リマスガ、サウ云フモノヲ第一次ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○小串委員 ソレカラ先刻中央會ニ關スル

納付金ノ率ニ付テ、大體御答辯ガゴザイマシタガ、此ノ中央會ノ形ハ、競馬法ニ於ケル日本競馬會トモ事情ガ違フヤウニモ考ヘラレマスガ、併シナガラ其ノ内容ヲ法デ規定シタ所ニ依ツテ見ルト、頗ル日本競馬會ニ似テ居ル所ガアル、例ヘバ第十三條ノ中ニ、中央會ノ資金ガ政府ノ豫定シタ額ヲ超過シタ時分ニハ政府ニ納付サセルト云フヤウナコトガアリマスガ、ドノ位ノモノガ集マリマスカ、私共ノ何時カ例示シタノニ依ルト、今度ノ中央會ハ貧弱ナモノデ、サウ澤山ナ金ガ集マルトモ想像致シマセヌガ、併シナガラ政府ノ豫定シタ額ヲ超過スルウヤナ場合ガアツタ時ニ——日本競馬會ノ規定モ其ノ通り可ナリ大キナ見込ヲ立テテ居ラレルノデハナイカト思ヒマスガ、中央會ノサウ云ツタ資金ノ見込ハ、凡ソドノ位ヲ要ルト云フコトヲ御考ニナツタカ、ドウウカト云フコトヲ伺ツテ置キタイ

○荷見政府委員 只今私共モ軍用保護馬鍛

鍊中央會ニ、ソレ程資金ガ集マルモノカ集マラスモノカ、中々見透シヲ付ケルコトハ困難デアリマスガ、豫想ノ如何ニ拘ラズ、若シモ相當多額ノ金ガ軍用保護馬鍛鍊中央會ニ保有サレルヤウニナリマシタ場合ニハ、其ノ金額ヲ政府ニ納付セシムルヤウニ致シタ方ガ宜イト思ヒマシテ、日本競馬會ニ於ケルト同様ナ建前デ、此ノ規定ヲ置イタ譯デアリマス、又日本競馬會ニ付キマシテモ、アノ勅令ハ出來テ居リマセヌ、是ハ將來サウ云フコトヲ豫想サレル場合ノ準備デアリマス

○小串委員 「勅令ヲ以テ定ムル額」トアリマ

スカラ、私一寸疑問ニ思ツタノデアリマス、ソレカラ第十五條ノ命令事項即チ軍用保護馬鍛鍊中央會ニ對スル命令事項ノ四ニ「役員ノ任免、職務權限及會議等ニ關スル事項」ト云フノガアリマスガ、此ノ役員ト云フノハ日本競馬會ノヤウナ風ニヤルノデスカ、ソレトモ優等馬票ヲ發行スル所ノ畜産組合聯合會ノ會員ノ中カラ選舉シテ、役員ニスルト云フノデスカ、或ハ農林大臣ノ方デ必要ナル役員ヲ任命シテ、會員ハ唯會員トナツテ居ルダケデアツテ、役員ノ任免、職務權限、會議等ニ關スルコトハ、全部政府ノ方針デアル、例ヘバ何等其ノ會員デナイ人

デモ、相當ノ學術經驗ガアルトカ何トカ云フ人ヲ、幹部ニ於テ適當ニ任命スルト云フ意味デアリマス、或ハ免職ヲスルコトガ出來ルト云フデアリマス、ドウ云フ風ニオヤリニナルノカ、其ノ事ヲ一寸伺ツテ置キタイト思ヒマス

○荷見政府委員 農林大臣ガ之ヲ任命スルヤウニ致シタイト思ツテ居リマスガ、尤モ其ノ任命ノ形ニ付キマシテハ、中央會ニ於テ選舉シタモノヲ認可スルトカ、或ハ其ノ中ノ一部分ハ全然選舉ニ委スト云フ風ナコトニシヨウカト思ツテ居リマスガ、大體ノ經過ハ農林大臣ノ任命ノ形ニナツテ居ル、斯様ニ考ヘテ居リマス

○小串委員 ソレカラ附則デゴザイマスガ、是モ非常ニ重大ナ關係ガアルト思ヒマス「軍用保護馬鍛鍊中央會ハ本法公布ノ日ニ於テ現ニ優勝馬投票ニ依リ景品券ヲ發行スル競馬施行ノ許可ヲ受ケ居ル畜産組合聯合會又ハ畜産組合ガ第三十三條ノ規定ノ施行ニ關聯シ當該競馬場ニ付爲ス設備ノ處分其ノ他ノ整理ニ關シ勅令ノ定ムル所ニ依リ必要ナル事業ヲ行フコトヲ得」トナツテ居リマスガ、是ハ詰リ此ノ法律ガ假ニ可決シテ四月一日ニ公布サレルト、此ノ法律ニ規定サレタ以外ノ所謂今ノ地方競馬ハ、全部廢メテ

シマハナケレバナラス、併シナガラマダ地方競馬規則ニ依ツテ許サレテ居ルカラ、此ノ法律ガ實際ニ行ハレルマデノ間ハ、今ノモノヲヤラセル、斯ウ云フコトノヤウニ思ヒマスガ、是ハドウ云フ意味デアリマス

○荷見政府委員 是ハ附則ノ第一項ノ規定ト關聯シテ居リマスガ、第一項ノ規定ハ「本法施行ノ期日ハ各規定ニ付勅令ヲ以テ之ヲ定ム」ト致シテアリマスノデ、ソレデ第三十三條ノ一般ノ優等馬票、勝馬投票券若クハ之ニ類似ノモノノ禁止ノ條項、是ハ昭和十五年ノ一月一日以後ニ施行スルヤウニ定メタイト考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ施行ノ見込ガ十五年ニナルノデアリマス、サウナリマスストソレニ關聯致シマシテ整理ヲシナケレバナラス地方競馬ガ、出來テ來ルノデアリマス、是ハドウ云フモノヲ中央會ガ整理スル對象ト致スカト申シマス、此ノ法律ヲ公布致シマシタ時ニ、現ニ優勝馬投票ニ依ツテ景品券ヲ發行スル競馬施行ノ許可ヲ受ケテ居ル畜産組合聯合會又ハ畜産組合ト云フモノノ競馬場ノ整理ニ付テハ、軍用保護馬鍛鍊中央會ガ之ヲ致スト云フコトニナル趣旨ヲ書イテアル次第デゴザイマス

○小串委員 ソレハ分リマシタガ、日本競馬會ノ法律ガ改正ニナツタ時ニハ、一箇年間各地ノ競馬ニ對スル猶豫ヲ見ラレタノデアリマスガ、今回ノ是ハ八箇月、即チ今ノ御答辯ニ依ルト四月カラ十二月マデヲ見ラレタヤウデアリマスガ、果シテ此ノ短期間ニ此ノ複雑シタ整理ガ付クカドウカ、私ハ疑問ダト思ツテ居ルノガ一ツ、次ニ地方競馬場ノ整理委員會ノ組織、權限ト云フコトガ、命令ヲ以テ定ムベキ事項ノ中ニ入ツテ居リマスガ、此ノ地方競馬場整理委員會ハ、ドウ云フモノヲ以テドウ云フ風ニ組織スルカ、此ノ内容ハ是ダケデハ分リマセヌカラ、今御考ニナツテオ居デニナリマス内容ヲ承リタイト思フ、整理ノ對象トナルベキ競馬場ノ設備、負債等ノ範圍ニ關スル事項、是ダケノモノハ認メテヤルガ、是カラ以上ハ認メナイトカ云フコトガアリマセウガ、其ノ整理ニ關スル方法、此ノ三點ニ付テモウ少シ伺ヒタイ、詰リ此ノ參考資料ニ記載シマシタ解釋ヲ伺ヒタイト思ヒマス、第一ノ期限ハ、八箇月デハ斯ウ云フ風ナ事項ヲ整理スルニ非常ニ困リハシナイカ、法人ノアンナ簡單ナ十一箇所ノモノデアツテ、アレヲ廢メルニ付テモ一箇年ノ猶豫期間ヲ置イタノデアリマスカラ、此ノ點ニ付テ御考ヘノ方ガ餘リ急激ニ過ギテ居ルヤウニモ思ヒマ

スケレドモ、是等ニ對シテ斯ウスレバ、ソレハ大丈夫ダト云フ考ヘ方ヲ承ツテ置キタイト思ヒマス

○荷見政府委員 第一ノ御尋ノ八箇月間ニ各地方競馬ノ整理ヲシマフノハ、困難デハナイカ、是ハ整理ハ相當期間延長シテモ宜イダラウト思ツテ居リマス、唯昭和十五年カラ地方競馬ヲ實施致シマスコトヲ廢メタイ、斯ウ云フ考デゴザイマス、ソレカラ只今御尋ノ第二ノ地方競馬場ノ整理委員會ハ、ドウ云フ風ナ組織デスルカト云フコトデゴザイマスガ、是ハ農林大臣ノ監督ノ下ニ委員會ヲ置キマシテ、整理スル重要事項ヲ審議セシメルコトニ致シタイト思ヒマス、委員ノ數ハ大體十八人程度ト致シマシテ、官廳關係ガ民間ノ人ヨリハ若干少イ數デ組織致シタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ整理ヲスベキ設備、負債等ノ範圍ニ關スル問題デゴザイマスガ、大體競馬用地ノ取得ニ關スル負債、或ハ賃貸借契約等ニ基ク負擔、ソレカラ競馬場ノ建設物ノ買入、新設ニ依ル負債、又ハ賃貸借契約ニ基ク負擔、競馬場用地及ビ建設物ノ取得ニ基ク附隨ノ負擔、斯ウ云フ風ナモノヲ豫想シテ居リマス、ソレカラ整理方法ト致シマシテハ、第一ニ畜産組合聯合會又ハ畜産組合ノ申込ニ依ツテ之

ヲ政スコト、尙ホ整理資金等ハ特別會計トシテ經理セシメテ參リタイト云フヤウナコト、ソレカラ負債整理ノ方法ト致シマシテ、又償還ノ斡旋、債務ノ保證、負債償還ノ爲ノ資金ノ融通、競馬場設備ノ處分ニ關スル斡旋等ヲ豫想致シテ居リマス

○大石委員 議案進行デ一寸御尋致シマス、豫テ政府ニ材料ノ提出ヲ要求シテ置キマシタガ、今將ニ委員會ガ終ラントシテ居リマスノニ、未ダニ其ノ御提出ガアリマセヌ、ソレハ保護法案竝ニ統制法案、モウ一件ノ施行細則ノコトデ、是非公式ニ御督促申上ダテ置イタノデスガ、未ダニ御提出ナイノデスガ、是ハ如何致シマシタカ

○荷見政府委員 ソレハ此ノ前御話ノ時ニ、關係法ノ命令ヲ以テ規定スベキ事項ノヤウナモノヲ、御手許ニ差出サウニト云フノデ、軍馬資源保護法案ノ勅令又ハ命令ヲ以テ規定スベキ主ナル事項、種馬統制法案ノ勅令又ハ省令ヲ以テ規定スベキ主ナル事項ト致シマシテ、御手許ニ差上ダテ積リデアリマス

○大石委員 ソレハ事項ダケデアリマシテ、内容及ビ範圍ハ少シモ分リマセヌノデ、施行細則ノ草案ノ御提出ヲ願ツタノデアリマス、草案デナケレバ分ラヌ、事項ダケナラ大體本法デモ想像スルコトガ出來ルケレド

モ、頂戴ヲシマシタモノデハ、範圍ヲ具體的ニ知ルコトガ出來マセヌカラ、ソレデ願ツテ置イタノデアリマスガ、手許ニ戴イタノハ何々事項、何々事項トシカナイノデアリマス

○荷見政府委員 是ハ斯ウ云フ風ナ事項ヲ規定スル豫定デゴザイマシテ、法案ガ出來上ツテ參リマセヌト、各省ノ合議ヲ經ナケレバ、内容ヲ申上ゲル譯ニハ行キマセヌ、若シモソレヲヤウト思ヘバ、各省デ省令マデ全部決定シナケレバイケマセヌ、是ハ法律ガ決定致シマセヌト出來マセヌノデ、私共ノ方デハ大體事項ヲ書キマシテ、アトハ御質疑ニ應ジテ御必要ナコトダケハ御説明ヲ致サウ、斯様ニ考ヘテ居ツタ譯デアリマス

○小野委員 私ハ極メテ簡單ニ御尋ヲシテ見タイト思フノデアリマス、軍馬資源保護法案外一件ニ對シテ極メテ簡單ニ御尋致シタイト思ヒマス、先ヅ第一ニ今度ノ新馬政計畫ヲ御實施ニナリマス、此ノ新計畫ノ方針ニ基キマシテ生産方針ヲ御立テニナル場合ニハ、輕種系ノ頭數ハ幾頭トナル御見込デアリマスカラ、先ヅ第一點トシテ伺ツテ置キタイト思ヒマス、漸進的ニ今度ノ新計畫ヲ實施ナサルト云フノデスカ、例ヘバ壯

馬ノ買上時期ハ何時マデ、幼駒ノ買上ハ何時マデ、斯ウ云フコトヲハツキリ決メテ、此ノ新方針ニ依ツテ馬政計畫ガ實施サレル時ノ輕種系ノ馬ハ、大體全國ニドレダケ保有サレルカト云フヤウナ意味ノ質問デアリマス

○伊藤政府委員 御質問ノコトハ昨日モ申上ゲタノデアリマスガ、輕種ハ種馬トシテ必要ナモノニ止メル譯デアリマス、隨デ其ノ種馬選定上必要ナ馬ハ、競馬ニ走ラセルコトニナルデアリマス、ソレデ競馬ニ出走シマス馬ハ、大體現狀ノ通りデアリマシテ、「サラブレッド」ハ現在ノ競馬ニ走ツテ居リマス「サラブレッド」、「アラブ」ニ付キマシテハ、今度中間種ノ速歩競走ヲ廢止致シマスノデ、其ノ廢止致シマシタ頭數ダケハ「アラブ」ヲ増加スルト云フ方針デアルデアリマス

○小野委員 サウスルト此ノ新計畫ガ完全ニ實施サレマシタ時ニハ、輕種ハ軍馬トシテハ一切使用シナイ、斯ウ云フ意味ニナリマスカ

○荷見政府委員 是ハ輕種ノ種牡馬ノ整備ト云フモノハ、出來ルダケ早く致スノデアリマスガ、此ノ前申上ゲマシタノハ、戰列部隊所要馬ノ種牡馬ノ生産整備ハ、昭和十

八年マデト云フコト、ソレカラ輕種產地ニ對シテハ特ニ之ヲ早メル、ソレカラ輕種ノ牝馬ヲ中間種ノモノニ置替ヘル場合ノ設置獎勵ニ關スル事項、ソレカラ輕種產地ノ軍馬購買ニ付テ、例ヘバ明ケ二歳ノ馬ハ昭和二十年マデ、牡馬ハ昭和二十五年マデト云フヤウナ、陸軍省トノ協定ニナツタト云フコトヲ、前ニ申上ゲタノデアリマス

○小野委員 次ニ今度ノ新計畫ニ依ツテ、中間種ヲ作ルト云フ御方針デアリマスガ、其ノ中間種ハドウ云フモノト、ドウ云フモノトヲ掛合シタ中間種ヲ御作りニナル御見込デアリマセウカ、是モ小笠原君アトリカラ御尋ニナツタノデアリマセウカ

○佐々田説明員 大體陸軍ノ方ノ御要望ハ乘馬、輕馬、戰列駄馬ヲ通ジテ中間種ト云フコトニナツテ居リマス、中間種ノ種類ハ既ニ御存ジデアリマセウガ、「アングロノルマン」、「アングロノルマン」系種、中半血種、重半血種、此ノ四ツニナツテ居リマス、乘馬ト輕馬デハ勿論少シ違ヒマスガ、乘馬ト輕馬共ニ大體ニ於テハ中間種同志ノ配合ニ依ツタモノガ、一番宜シイノデアリマス、乘馬ニ付キマシテハ改良ノ必要上輕種モ一部混ゼテ使ツテ、乘馬ノ性能ヲ備ヘタモノヲ造リ出ス、輕馬ニ付キマシテハ、體幅骨

量ヲ備ヘル必要ガアルノデ、重種ノ優良ナルモノヲ交配致シマシテ、體幅骨量ヲ出スト云フ方面ニ向ツテ、配合ヲ進メタイノデアリマス、何處マデモ中間種ヲ作ルノガ目標デアリマス

○小野委員 ソレデハ其ノ中間種ヲ生産スル種馬ヲ求メ得ル確信ガ付イテ居ルノデスカ、其ノ計畫ハ立ツテ居ルノデアリマセウカ、何カ頂戴シタ資料ノ中ニデモアリマスカ

○佐々田説明員 計畫ハ立ツテ居リマス、大體乘馬ト鞍馬ノ方ノ種馬ニ付キマシテハ、支障ガナカラウカト思ヒマスガ、小格鞍馬ノ中デ戰列鞍馬ヲ造ル種牡馬ニ付キマシテハ、暫クノ間斯ウ云フモノヲ整備スル爲ニハ、多少ノ支障モアルカモ知レマセウガ、大體頭數ハ充實シ得ル見込デアリマス

○小野委員 外國カラ御買ヒニナラナイデモ、間ニ合フト云フ御見込デゴザイマスカ
○佐々田説明員 非常ニ多數ノ種牡馬ガ要リマスノデ、是等ヲ全部外國ノ種畜ニ仰グ考ハゴザイマセウガ、種牡馬ヲ造ル種牡馬トシテ原々種ヲ少數、外國カラ入レルコトハ計畫シテ居リマス

○小野委員 ソコデ若干問題ガ起ルノデハナイカト思フノデアリマスガ、大體馬ノ改

良ハ「サラブレッド」「アラブ」ノ血液ヲ注入シナケレバナラスコトハ、世界的ノ常識ニナツテ居ルト考ヘルノデアリマス、ドウシテモ今若干ハ外國カラ御買ヒニナルト云フ御話デゴザイマシタガ、外國カラ買フトスレバ、自然英國ノ勢力範圍内カラ御求メニナラナケレバイカヌヤウニ考ヘルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ何カ支障ヲ來スヤウナコトニナリハシナイカ、又外國ニ依存セズシテ、大體日本内地ノモノデ間ニ合ハセルト云フコトデアレバ、資質ノ低下ヲ見ヤシナイカ、斯ウ云フコトノ心配ガアルガ、其ノ點ハドウ考ヘマスカ

○佐々田説明員 馬政計畫ノ方ニ載ツテ居ル外國カラ輸入スベキ種類ト致シマシテハ、輕種ハ「アラブ」「アングロアラブ」「サラブレッド」、中間種ハ「アングロノルマン」、重種ハ「ベルシユロン」ト云フコトニ限定サレテ居リマスガ、其ノ中デ英國カラ買ハナケレバナラスノハ、大體ニ於テ「サラブレッド」ニ限定シテ居ルノデアリマス、「サラブレッド」ハ今回ノ方針ニ依リマシテモ、サウ多數ヲ要シナイノデアリマスカラ、從來ノ補充ニ止マル程度デ、數箇年毎ニ極メテ少數ノモノヲ入レテヤレバ宜イノデアリマシテ、サウ英國ニ依存シナケレバナラスコトハ

ナカラウト思ヒマス、唯今回ノ方針ニ副フ「アングロノルマン」ニ付キマシテハ、相當多數原々種トシテ必要デアリマスノデ、是ハ佛蘭西カラ買ツテ來ルコトニ相成ル譯デアリマス、重種ノ「ベルシユロン」ノ如キモ同様デ、是モ佛蘭西デアリマス、最モ多數要ルノハ原々種トシテ「アングロノルマン」デアリマシテ、主トシテ佛蘭西ヨリ購買スルノデアリマス

○小野委員 「サラブレッド」ハ先刻御話モアリマシタヤウニ、公認競馬ニ依ツテ改良セラレルコトト思ヒマスガ、「アラブ」ニ付テハ政府ハ將來ドウ云フ風ニ生産シ、又獎勵シテ行ク御積リデアルカ

○佐々田説明員 「サラブレッド」ハ最前モ御説明ノアリマシタヤウニ、大體現狀維持ニ止メ、「アラブ」ハ現在ノ「アラブ」系統馬ノ外ニ、速步競馬ヲ漸次中止スルニ伴ヒ、相當競馬ニ出走スルモノモ増加スルコトニ相成リマス、此ノ種牡馬デゴザイマスガ、「サラブレッド」同様ニ、サウ多數ハ要ラナイノデアリマス、殊ニ「アラブ」系統馬ハ「アングロアラブ」ガ主體トナツテ居リマシテ、其ノ「アングロアラブ」ヲ造ル爲メノ「アラブ」デアリマスカラ、大體今ノ所デハ外國カラ入レナクテモ、自給シ得ル見込デアリ

マス、併シ血液更新ノ必要モアリマスノデ、若シ入レルト致シマスレバ、佛蘭西或ハ「シリヤ」、サウ云フ地方カラ出來ルダケ體格ノシツカリシタモノヲ、將來ハ入レテ行キタイト云フ考ヲ持ツテ居リマス

○小野委員 鍛鍊競技ニ付テ一寸伺ツテ見タイト思ヒマス、此ノ間モ此ノ問題ハ皆サシカラ御尋モアリマシタガ、ドウ云フ競技ヲ施行セラレルカト云フコトニ關シマシテハ、組合セガマダ決ツテ居ナイト云フヤウナ御答ガアツタヤウニ記憶シテ居リマスガ、優勝投票ノ實得金ヲ以テ、產馬改良ノ一助トスルト云フヤウナ政府ノ案カラ見マズレバ、此ノ競技ハ相當「ファン」ノ興味ヲ惹カナケレバ駄目ダト存ジマス、新計畫ハ中間種ノミノ軍用保護馬デ此ノ競技ガ實施セラレルト云フ意味デアリマセウカ、ドウモ私共考ヘルニ、競馬ノ興味ハヤハリ非常ニ速ク走ルト云フ所ニ、大體其ノ中心點ガアルヤウニ思ヒマスガ、車ヲ曳カセタリ、ノロノロトシタ驅ケ方ヲシテ居ルノデハ、一向人ガ集ツテ來ナイヤウニ思ヒマス、サウスルト政府ノ折角御計畫ニナツテ居ル實得金ニ依ル產馬獎勵、又之ヲ通シテ馬事思想ノ普及ト云フヤウナ目的ニ副ハナイヤウニ考ヘマス、ソレデヤハリ競技ノ中ニ輕種ノ

出走ノ機會ヲ與ヘテ組合セテヤルノガ、私ノ意見トシテハ一番良イヤウニ考ヘマスガ、サウ云フ具體的ノコトハ、マダハツキリ御決マリニナツテ居ラヌノデアリマスガ、組合セハ決マツテ居ラヌガ、輕種ノモノハ一切出走サセナイト云フ御方針デアリマスカ、其ノ點ヲ伺ヒタイノデアリマス

○佐々木説明員 便宜私カラ御答申上ゲマス、鍛鍊馬競走ハ軍用保護馬ノ競走デゴザイマスカラ、軍用保護馬ト云フモノノ中ニ、現狀ト致シマシテハ、輕種ノ血液ノ多分ニ入リマシタモノデモ、採ラナケレバナラス實情ニアリマス、隨ヒマシテ假令輕種ト雖モ軍用保護馬ニナリマス限リハ、走ルコトガ出來ル譯デゴザイマス、併シ輕種ノモノヲ軍用保護馬ニナラヌデモ好ンデ走ラセルト云フヤウナコトハ、考ヘテ居リマセヌ、ソレカラ興味ト云フ方面ヲ中心ニ、競馬ノ競走ノ種類ヲ考ヘルト云フコトニナリマシタナラバ、御説ノ如ク成ベク速ク走ルモノヲ持ツテ來テ、非常ニ愉快ニヤルヤウナコトニナル譯デゴザイマスガ、元々軍馬資源ノ保護ヲ目的ト致シマスル此ノ法ノ中ノ、鍛鍊ノ一部門トシテ考ヘル競走デアリマスカラ、餘リ輕種ノ輕イモノバカリヲ集メテ來テ、非常ニ面白イ競走ヲ仕組ムト云フヤ

ウナコトハ考ヘテ居リマセヌ

○小野委員 ソレハ御趣旨ハ能ク分ルノデスガ、併シ一方ニ於テ人ヲ澤山集メテ賣得金ヲ澤山集メテ、其ノ金ヲ獎勵ナリ普及ナリヤラウ、又中央ニ中央會ナンカ拵ヘテ、ドウノ斯ウノト仰シヤル、其ノ方針カラ言フト、ドウモ理論トシテハ私非常ニ能ク分ルノデスガ、實際問題トシテハ非常ニソコニ缺陷ガ出來テ來ハシナイカ、是ハ老婆心ト云フカ知レマセヌガ、サウ考ヘルノデスガ、其ノ點ノ御考慮ヲ、サウ云フ心配ハナイト仰シヤルナラバ仕合セデアリマスガ、私ハドウモ非常ニ心配スルノデスガ、ウマク此ノ計畫ノ運用實施ガ出來ルト云フコトニ、當局ハ御考ヲ持ツテイラツシヤイマスカ

○荷見政府委員 運用實施ハ、成ベク差支ナイヤウニ實行致シタイト思ヒマス、アトハ是ハ御見込ノ問題ダト思ヒマス

○小野委員 ソレカラ私前ノ速記録ヲ見マシタガ、一寸アリマセヌヤウナ氣ガ致シマシタガ、軍用保護馬ニ指定スル馬ハ、驢馬ニ限ラレテ居リマスカ

○佐々木説明員 驢馬ニ限リマスト申上ゲ兼ネルノデ、一部ノ牝馬ガ入リマス、驢馬ト蕃殖ニ使ヒマセヌ牝馬トガ入リマス

○小野委員 私ハソレヲ伺ヒタカツタノデゴザイマス、吾々ノ地方、是ハ縣會ミタイニナツテ甚ダ相濟ミマセヌガ、青森縣ノ津輕地方ニ於キマシテハ、驢馬ダケニ限リマスト、豫定ノ頭數ヲ集メルト云フコトハ實際困難カト思ヒマス、蕃殖用ニ使ツテ居リマセヌ、此ノ農耕馬ニ使ツテ居リマス所ノ牝馬モ、規格ニ合格スルモノガアレバ、此ノ中ニ加ヘテ戴キタイト云フ希望ヲ持ツテ居ツタモノデスカラ、今ノヤウナコトヲ御尋シタノデアリマスガ、其ノ御答辯ヲ伺ツテ満足ヲ致シマス、ソレカラ是ハモウ此ノ席デ、非常ニ繰返シテ質疑應答ヲ重ネマシタ問題ノヤウデアリマスガ、補助費ハイカストカ獎勵費ガイカストカ云フヤウナ言葉ノ上ニ、私ハコダハリマセヌガ、軍用保護馬ニ對スル三十七圓、助成金ト申シマセウカ、現在ノ法律デハ、補助金デアリマスガ、是ハ誰ガ見テモ少イコトハ、此ノ委員會ニ於ケル一致シタ考ノヤウデアリマスガ、金額ヲ申上ゲマシテハ甚ダ何デアリマスガ、最低百圓位ハドウシテモヤラナケレバ、完全ナ軍用保護馬ノ確保ガ出來ナイヤウナ考ヲ持ツテ居ルノデアリマス、是ハ私カラ申上ゲルノハ變デアリマスガ、最初當局ニ於キマシテハ、六十圓位ノ見込ヲ持タレテ、大

藏省ニ交渉シタヤウデアリマス、結局現在ノ所ニ落付イタ、モウ少シ之ヲ議會ノ空氣ガ大藏當局アタリニ反映致シマスレバ、又農林當局ナリ陸軍當局ナリガ強イ——是ハ此ノ間陸軍大臣カラモ、他ノ政府委員カラモ御説明ノアリマシタヤウニ、大砲ヤ飛行機ト同様ナ軍器ダト云フ考カラ致シマスレバ、當然百圓以上ヲ政府ニ出シテ戴イテモ、或ハ足ラヌカモ知レマセヌガ、三十七圓デハドウ云フ方面カラ見テモ、満足スルコトガ出來ナイダラウト思フノデアリマス、ソレデ年ニ一回位出マスナラバ、三十七錢ノ旅費デモ、或ハ只デモ宜イノデアリマセウカ、兎ニ角二十四回ト云フ義務ヲ負ヒマス以上ハ、ソレハ百姓ノ方カラ申シマスレバ非常ニ苦痛ダト云フコトハ、是ハ全國的ニ見マシテ議論ノ餘地ノナイ所デアラウト思ヒマス、其ノ點ヲ特ニ御考慮ヲ願ヒマシテ、將來ニソレヲ増額スルコトニ兩省當局ノ御努力ヲ御願シタイト云フコトヲ申上ゲマシテ、其ノ點ニ關シテ更ニ今一應御意向ヲ伺ツテ置キタイ

○荷見政府委員 此ノ軍馬資源保護法ニハ、何圓ト云フ規定ハナイノデアリマシテ、所要經費ハ出セルコトニナツテ居リマス、豫算ノ方ガ許シマスレバ金額ハ増加出來マ

ス、豫算ノ金額ナドニ付キマシテハ、再々申上ゲタ通りデアリマス

○小野委員 モウ一點同ツテ置キタイ、輕

種產地救済ト云ツテハ何デアリマスガ、輕種產地ニ於テハ斯ウ云フ不滿ガアルノデアリマス、政府ハ今度ノ計畫ヲ實施スルニ當リマシテ、餘リニ早ク發表シタ爲ニ、昨年ノ耀ニモ非常ナ影響ヲ及ボシ、損害ヲ掛ケタト云フヤウニ、產地デハ考ヘテ居リマス、議會間際ニ發表シテ吳レタ方ガ、寧ロサウ云フ迷惑ヲ被ラナカッタと思ヒマシガ、ソレニ對シテドウ云フ風ニ賠償スルトカ云フヤウナ要求デハ無論アリマセヌケレドモ、將來輕種ヲ或ハ滿洲トカ、北支トカ、中支トカ、競馬ノ盛シナ地方ガ多イノデアリマスカラ、サウ云フ方面ニ仕向ケテヤルヤウナ御方針ヲ立テラレマシテ、輕種產地救済ノ一端ニシテ戴キタイト、吾々考ヘテ居ルノデアリマスガ、ソレニ對スル政府ノ御意向ヲ伺ヒタイ

○荷見政府委員 御話ノ趣旨ハ能ク御同致

シテ置キマスガ、中々滿洲等ニサウ思フヤウニ輕種ヲ出スコトハ、困難ダと思ヒマス

○小野委員 私ハ大體是デ止メテ置キマス

○東委員長 是デ全部質問ハ終了致シマシタ、補足的ノ質問ガアリマシタナラバ、今

後デモ幾多ノ機會ガアラウト思ヒマス、決シテ無理ニ發言ヲ中止スルコトハ致シマセヌガ、適當ノ機會ニ……

○小笠原委員 一寸一言……、此ノ間栗林

サンノ御答辯ノ中ニ、軍馬ノ購買總頭數ハ七千五百頭、其ノ中輕種ガ約四割内外シカナイ、隨テ今マデ購買シタモノハ全部輕種ノヤウニ言ハレタガ、決シテ全部デハナイ、購買頭數ノホンノ四割或ハ三割五分位ニシカナナイノダ、斯ウ云フ數字ノ御説明ガアツタノデアリマスガ、軍馬購買總頭數七千五百頭ト云フノハ、軍馬ヲ一箇年ニ御購買ニナツタ總頭數ノコトヲ仰セニナラレルノカ、或ハ又其ノ中ノ乘馬ヲ仕譯シテ御話ニナツタノカ、ソレヲ承リタイと思ヒマス、若シソレガ總頭數デアツタトシタナラバ、其ノ總頭數七千五百頭ノ中、乘馬ガ幾頭アツテ、ソレカラ鞍馬、小格鞍馬ハ幾頭アツタカ、其ノ仕譯ガ出來テ居ルナラバ、此際御示ヲ願ヒタイと思ヒマス

○栗林說明員 此ノ前ニ申上ゲマシタノハ、

昭和十二年マデニ軍馬補充部ニ於キマシテ、乘馬ヲ買上ゲマシタ七千二百四十一頭、此

ノ中ノ仕譯ガ輕種ガ四二%ト申上ゲタノデ

アリマス、鞍馬等ニ付テハ申上ゲナカツタノデアリマス

○大石委員 簡單ニ二三ノ補足質問ヲ御許

願ヒタイ——鍛鍊法ノ第四條ニハ、軍用保

護馬ヲ飼養スル者ニ對スル補助金ノ交付ノ

規定ガ茲ニアリマスガ、是ハ御話ヲ承ルト一

年ノ飼養補助ガ、三十七圓デアアルヤウデアリマス、鍛鍊ノ度毎ニ馬ヲ曳付ケル者ニ對スル手當ハ、三十五錢ト云フコトヲ承ツテ居リマスガ、其ノ三十五錢ヲ支給スル規定ハ何處ニモ見エナイノデアリマス、何處ニ是ガ含ンデ居ルノデアリマスカ、此ノ要綱ヲ見マシテモ何處ニモナイ、唯飼養補助ハアリマスガ、手當、旅費等ニ關スルモノハアリマセヌ、第三條ハ指定セラレルマデノ旅費、手當ダと思ヒマス、之ヲ一點同ツテ置キマス

○伊藤政府委員 本鍛鍊ノ手當ニ付キマシ

テハ、此處ニ書キマセヌデモ交付シ得ルノデアリマシテ、施行規則ヲ作リマス時ニハ、其ノ中ニ入レタイと思ツテ居リマス

○大石委員 此ノ規定スベキ主ナル事項ノ

中ノ第四條ノ命令事項ニ「補助金ノ額、交付時期及交付方法等ニ關スル事項」トダケアリマシテ、手當ニ關シテハナイノデアリマス、

是ハ明ニ規定セラルベキデアルト思ヒマス

ガ……

○伊藤政府委員 只今ノ手當ノ關係ハ第四

條ノ命令ニハアリマセヌケレドモ、是ハ補助金ノ方ノ關係デアリマシテ、手當ノ方ハ第七條ノ關係ニナル譯デアリマシテ、是ハ施行規則ニ規定スル積リデアリマス

○小野委員 馬ノ生産費ト放牧地ノ問題ハ、

是ハ委員諸君カラ大變議論サレタ問題デアリマスガ、牧野發達ノ促進、又國有林野ノ開放ハ洵ニ結構ナコトデアリマシテ、吾々モ無論希望スル所デアリ、ソレニ依ツテ馬ノ生産費ヲ低下スルコトハ、固ヨリ喜ブベキコトデアリマス、併シナガラ無制限ニ此ノ牧野、放牧ノ採草地ヲ得ルト云フコトハ、是ハ非常ニ至難ナコトデアリマス、或ル程度ノ舍飼モ亦已ムヲ得ナイコトデアラウト考ヘルノデアリマス、隨テ政府ハ現在ノ物價ヲ考慮シテ、馬ノ最低標準價格ヲ御決メニナル御意思アリヤ否ヤト云フコトヲ、一ツ伺ツテ置キタイと思ヒマス

○荷見政府委員 非常ニ重大ナ問題デアリマ

ス、研究中デアリマシテ、マダ何トモ御返事ハ出來マセヌ

○大石委員 先達御同致シマシタ騎乗者ニ

對スル不正競走ノ事項、或ハ暴行脅迫等ニ因ツテ馬ノ能力ノ發揮ヲ妨ゲルト云フ騎手

ニ對スル妨害ニ對シテハ、本鍛鍊法中ニ規定

セズ、一般刑法ニ俟ツト云フ御話デアリマ

シタガ、一般刑法ノ方ヲ見マス、第二百二十二條ニ「生命、身體、自由、名譽又ハ財産ニ對シ害ヲ加フ可キコトヲ以テ人ヲ脅迫シタル者ハ」云々トアリ、又第二百二十三條ニハ「生命、身體、自由、名譽若クハ財産ニ對シ害ヲ加フ可キコトヲ以テ脅迫シ又ハ暴行ヲ用ヒ」云々トアリマスガ、是ハ騎手ノ自由ヲ拘束シ、騎手ノ意思ヲ曲ゲテ、サウシテ八百長ナドヲヤラシメルヤウナ場合ニ於ケルモノニ適用スルニハ、甚ダ不適當デアルト思フノデアリマス、ヤハリ是ハ本規定中ニ明記シテ置ク必要ガアルト思フノデアリマス、尙ホソレニ付テノ政府ノ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○荷見政府委員 先般御答ヲ申上ゲタ通り、私共ト致シマシハ一般刑法ノ規定デ宜シイト考ヘテ居リマス

○東委員長 皆サンニ御諮リシマスガ、是デ丁度八日間勉強シテ、モウ大體通告ノ質問ハ完全ニ終了シ、其ノ外ニ補足的關聯的ノ質問モ十分盡シタト思ヒマス、是デ質問ハ全部終了シタト云フコトニシテ、適當ナ機會ニ於テ更ニ補足的質問ヲ許シマス、明二十三日ニ各黨派ノ政務調査會ニ報告シテ黨議ヲ決定シテ、アトハ適當ニ取計ラヒマス、ソレデハ本日ハ是デ散會致シマス

午後三時四分散會

昭和十四年二月二十二日印刷

昭和十四年二月二十三日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局